昭和二十四年三月十九日第三種郵便物認可　昭和三十一年三月二十日印刷
昭和三十一年三月二十五日発行　第三十七輯第三号（毎月一回二十五日発行）

# 建築と社會

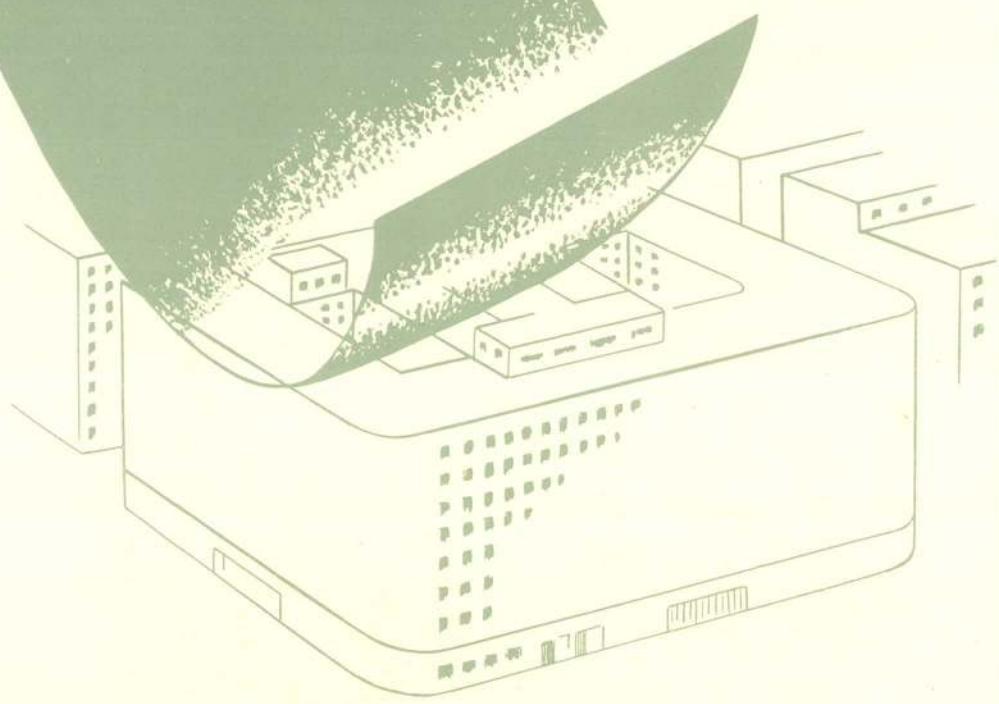
日本建築協会　1956　3

三星の

永久に腐らない 防水材料

# 石綿ギルソイド ルーフィング

専売特許
第193114号



三星アスファルトタイルの

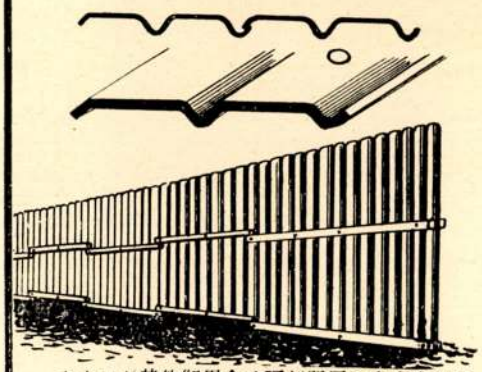
## 田島応用化工株式会社

東京 足立区小台633 TEL 王子(91)代表5171

大阪 西区京町堀上通1-14 TEL 土佐堀(44)代表0809

# 水道河川建築工事の寵兒！

# 簡易鋼矢板（トレンチシート）



八幡製鉄の生産を継承した我国唯一の設備　連続式冷間整形ロール機による優秀製品現わる！

**本年度主なる御用命先**

神戸市役所・阪神上水道組合・横浜市役所
堺市役所・札幌市役所・三和建設（株）
大阪市役所・九州地方建設局・布施市役所
関東地方建設局・大成建設（株）・近畿地方建設局
大阪市港湾局・竹中工務店・小樽市役所
（株）間組・藤沢市役所・京都府土木部
広島市役所

カタログ其他御用命は下記問屋の本支店出張所又は直接当社へ御照会下さい

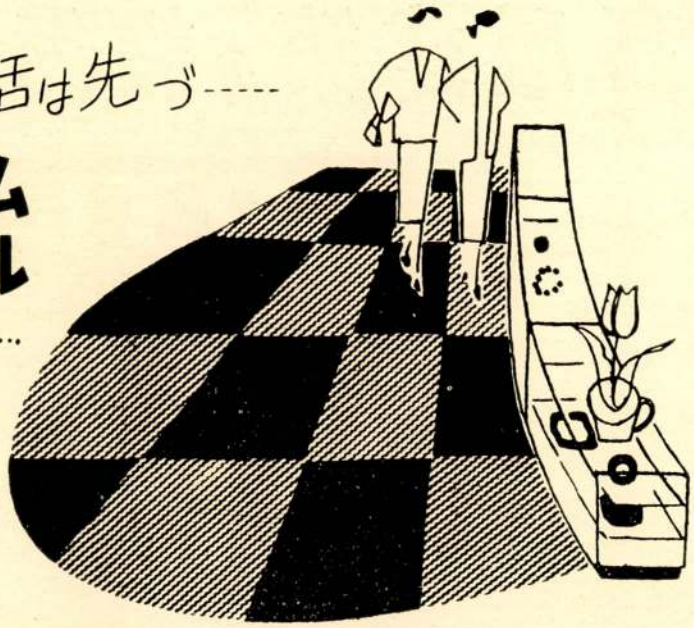
安宅産業　岩井産業　入丸産業
大阪鋼材　岡谷鋼機　木下商店
三井物産　三菱商事　森岡興業

## 中之島製鋼株式會社

大阪市東区弁天町四番地　電話東㈭5031～5

# 文化的な生活は先づ……

## リノリューム
## リノタイル
## の使用から……



## 東洋リノリューム株式會社

本社工場 伊丹市伊丹五五八 電 伊丹 1・51
東京支店 中央区銀座西・三和ビル 電京橋 1701
大阪事務所 東区瓦町二・三和ビル 電北浜375・376

# Yodowal

琺瑯化粧板



平板・事務所外装に使用例

## ヨドウオル

波・平・厚・黒板

特徴
- 軽くて美しい
- 耐火・耐水で永久仕上
- 汚れはすぐ取れ衛生的
- 施工迅速で経済的

用途
- 平板は建築物の外装・間仕切・天井壁庇下及家具・船舶・車輛に
- 波板は工場・倉庫・プラットホーム等の屋根・壁に
- 厚板はサンドイッチパネル等としてビル等の外装仕上材に
- 黒板は学校・事務所・官公庁・家庭用に

（カタログ御希望の方は誌名御記入の上御申込下さい）

株式会社 淀川製鋼所

本　社　大阪市東区博労町4の30　電話㉕0351
東京支社　東京都中央区西八丁堀3の8　電話㊺1171

# 高層建築の設備に

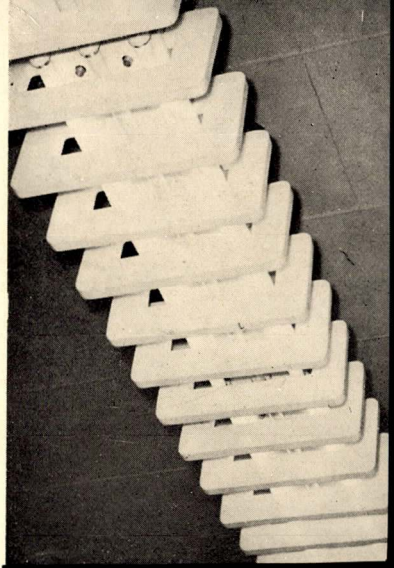
## 日立エレベータ



東京ガスビルディング納
日立エレベータ

各種エレベータ
エスカレータ
ダムウエータ

日立製作所



# プラスチックス

アクリライト・硬質塩化ビニール

各種合成樹脂射出成型

三和プラスチック工芸株式會社
大阪市都島区東野田八丁目六一番地
電話 堀川 ㉟ 2827・9486番
出張所　東京・広島

会　告

# 白浜温泉施設見学会（一泊）

この度本会和歌山支部に於て，下記要項で白浜温泉の施設見学会を企画致しました。同温泉は約500年以前に発見され，昭和の初め頃から施設の拡充に努めて現在数億円の資金が投下された近畿の一大泉郷となつていること御承知の通りであります。早咲きの熊野路の桜を賞でがてら，会員懇親を兼ねたこの泉郷の施設見学会に多数御参加の程をお薦め申し上げます。

記

1. と　き　　3月15日（木）　16日（金）

15日　9.00　天王寺駅発（急行）
10.15　東和歌山駅発
12.30　白浜口着
1.00　白浜着（バス）
1.30—4.00　観光バスにて見学
旅館桃の井一泊

16日　午前　主要建物その他施設見学・昼食後午後自由行動

1. 会　費　2,500円　（申込みの際1,000円前納）
なお会費には省線白浜口迄の運賃及15日の昼食代を含まず御自弁のこと。又前納金は万一御不参の場合も返戻致し兼ねますから御諒承願います。
御家族御同伴歓迎。会費は会員と同じ。

1. 申　込　　3月5日迄に下記に御申込下さい

和歌山市四番丁　島村建築事務所内
日本建築協会和歌山支部

大阪市東区京橋三丁目　大阪建設会館内
日本建築協会　分室

3月の会と催は，最近竣功を見たそれぞれ代表的な病院建築を下記により見学致します。何卒多数会員の御参加下さるよう御案内申上げます。

# 3　月　会と催

## 3月17日（土）午後2時

## 大阪市大医学部付属病院新病館見学会

と　き　3月17日（土）午後2時（集合）⟶4時
ところ　大阪市大医学部付属病院新病館正門前（アベノ橋交叉点西へ約2丁南側）
申　込　15日までに会費（30円）を添えてお申込み下さい。

**建物概記**

| | |
|---|---|
| 所在地 | 大阪市阿倍野区旭町1丁目 |
| 設計 | 山田守建築事務所 |
| 監理 | 大阪市建築局営繕課 |
| 施工 | 株式会社奥村組 |
| 建築面積 | 建坪548坪　延坪3,497坪 |
| 規模 | 地下1階（1部2階）　地上7階　塔屋2階　鉄筋コンクリート造。 |
| （参考） | 構造計算は内藤多仲氏（東大教授）になるもので，病院施設としては，マジックドアー，コンタクトフロアー等の新らしい施設を有している。 |

## 3月24日（土）午後2時

## 公立学校共済組合　近畿中央病院見学会

と　き　3月24日（土）午後2時（集合）⟶4時
ところ　神戸銀行塚口支店前(阪急神戸線塚口駅北出口すぐ)
（参考）　集合場所より貸切バス（大林組提供）で出発する関係もありますので集合時間厳守願います。
申　込　22日までに会費（30円）を添えてお申込み下さい。但し予定人員（50名）に達した時は期日前でも〆切ります。

**建物概記**

| | |
|---|---|
| 所在地 | 伊丹市野間字才満436番地 |
| 設計 | 日建設計工務株式会社 |
| 監理 | 文部省教育施設部大阪工事々務所 |
| 施工 | 株式会社大林組 |
| 建築面積 | 建坪864坪　延坪2,102坪 |
| 規模 | 鉄筋コンクリート造地上4階一部塔屋付<br>（本館）ラーメン構造一部壁構造。<br>（看護婦宿舎）壁構造一部ラーメン構造 |

## 監事並びに評議員当選に関する件

昭和31年1月30日の通常総会において監事並びに評議員の選挙を執行いたしました結果，下記の通りそれぞれ当選されました。

**監　事**（1名・略敬称）

中　西　六　郎　（中西建築事務所長）

**本部所属評議員**（27名・略敬称・五十音順）

（技術部門）

岩　本　博　行　（竹中工務店設計部技師）
奥　島　正　一　（阪大工学部教授）
川　名　吉　衛　門　（市大理工学部助教授）
清　水　和　弥　（山下事務所大阪出張所長）
多　屋　幹　夫　（近畿地建建築課長）
西　島　　勇　（府建築部指導課係長）
原　田　貞　雄　（近鉄建築部技師）
増　田　幸　次　郎　（市建築局学校営繕係長）
村　上　秀　夫　（住宅公団大阪支所建築部設計課）
森　川　喜　代　之　助　（事務所自営）
渡　辺　禎　己　（市建築局住宅課第三監理係長）

（綜合部門）

伊　丹　久　吉　（藤木工務店専務取締役）
石　丸　正　名　（戸田組常務取締役大阪支店長）
神　谷　新　一　（竹中工務店常務取締役）
辛　木　貞　夫　（長谷川工務店専務取締役）
浜　口　幹　三　郎　（浅沼組取締役営業部長）
牧　村　利　勝　（間組取締役大阪支店長）
山　本　義　樹　（銭高組取締役営業部長）

（管工部門）

浅　野　重　太　郎　（第一工業大阪支店長）
内　田　成　之　（須賀工業常務取締役）

（電気部門）

武　田　恭　一　（近畿電気工事取締役）
松　本　芳　太　郎　（松重電機社長）

（建材部門）

神　田　正　平　（日本シヤッター社長）
中　森　菊　次　郎　（岩城硝子大阪支店長）
嶋　川　智　造　（大阪装飾社長）
増　田　　宏　（東洋陶器大阪支店長）
横　田　喜　一　郎　（工英社社長）

（各支部選出の評議員氏名は追て発表いたします）

昭和31年2月1日

社団法人　日本建築協会

## 31年度新監事・評議員

## 会費御払込について　お　願　い

3月は協会の決算期であります。会費のお払込については，かねてから会員各位の御協力を戴いておるのでありますが，現在払込御失念の向がまだ相当数ございまして，会費収入を基本に運営致しております本会としまして事業の遂行にも困難を感ずる状態でございます。特に年度末に際し，末払込の向は至急御払込み下さるよう懇願申上げます。

建材優良証明 1

## 三星印石綿ルーフイング優良証明発行

かねて再審のため提出された田島応用化工株式会社製品にかかる石綿ルーフイングは30年9月8日開催の本会審査委員会にて下記特徴により，更に向う一ケ年間延長有効の優良証明を発行した。

記

品　　名　三星印石綿ルーフイング
製造会社名　田島応用化工株式会社
特　　徴

1．原紙の抄造に同社特許の無機性化学繊維を使用してあるため，アスファルトの浸透率が極めて良好である。
2．原料が無機質であるから腐蝕せず永久性がある。
3．ギルソイドがアスファルトの熱で容易に溶解するので施工上気泡を生ずる憂い少く，ルーフイングとアスファルトとの密着は非常に良い。
4．上掛（コーチング）用アスファルト特製MBコムパウンドを使用してあるため夏期でも常温では附着しない。　以上

昭和30年9月8日

社団法人　日本建築協会々長　竹　腰　健　造
建材審査委員会委員長　置　塩　　章

建材優良証明 2

## ダイヤ・ウオール・ペーパー(壁張用)優良証明発行

昭和30年9月8日提出された日本クロス工業株式会社ウオールペーパーは，30年11月4日開催の本会建材審査委員会において審査の結果，下記特徴により壁張材料として向う一ケ年間有効の優良証明を発行した。

記

品　　名　ダイヤ・ウオール・ペーパー（壁張用）
製造社名　日本クロス工業株式会社
特　　徴

1．強靱で耐久力に富む。
2．埃がつき難く汚れても水拭ができる。
3．布地の肌合が美しくだせる。　以上

昭和30年11月4日附

社団法人　日本建築協会々長　竹　腰　健　造
建材審査委員会委員長　置　塩　　章

建材審査概記

### 審査概記

30年9月第1回審査会にてクロス社技師長以下より詳細説明聴集後，分科会を設け検討することとなり，7名の分科委員は京都同社工場に至り原料製造工程各種製品等視察，強度その他試験に立会い，大体において良品と認めたが，更に10月中朝日ビル事務室内壁面，板面等数ケ所に市内経師屋に命じ普通糊を使用して，ベタ張り，袋張りをし，ジョイントは接ぎ張りと重ね張りを行つて，そのでき上りを検討した結果，布地の肌合もよく美観である，塵埃が附着し難い，表面が吸水性でないから汚れ難い，工場内で墨汁とクレオンで書いた文字をタワシに石鹸をつけて水洗いした所クレオンが若干，跡を止めた外表面の損傷もない所から汚れても水掃ができる，張力試験の結果からみても耐久性も相当あり，現在の段階においては在来壁紙に比し遙に優秀品であることは認められる等の結論に達したので，11月4日の総審査委員会にて審議の結果，上記の通り証明を発行することとなつた。

ただし，螢光灯其他照明が著しく進歩している今日，ジョイントと施工面に一段の研究を積まれ，なお一層低廉な価格をもつて提供されんことを要望するものである。

## 会員グループ結成について

昨年6月会告で標記グループ結成をお願いしましたところ，多数会員の御賛同を得まして，現在下記26職場に於て会員グループが結成され，会員増加会勢発展に御協力を戴きましたことを厚くお礼申上げます。

尚未結成の職場では下記規程御一覧の上奮つて御結成下さいますようお願い申上げます。

### 日本建築協会会員グループ規定

**目　的**　日本建築協会会員グループは職場内会員相互の和親協力を図ると共に協会との連絡を密にして，会費納入の容易化，健全な協会運営の助長に協力することを目的とする。

1. 同一の職場で5名以上の会員のおられるところで，協会に職場名，会員名及び世話人名を届出れば，本支部を通じて職場連絡の1単位として取扱う。
2. グループは次のことを行う。
   （イ）会費の一括徴収
   （ロ）会誌，刊行物の配本
   （ハ）新入会者の勧誘並手続の斡旋
   （ニ）会員動静の協会えの連絡
   （ホ）協会事業を職場内えの速報連絡
   （ヘ）その他上記の趣旨に適する事項
3. グループに属する会員は，グループ代表として協会との連絡に当る世話人若干名を選出する。世話人の任務あるいは選出方法，任期などはそのグループで決める。
4. グループに対する特典，または報償は次による。
   （イ）会費は毎月分納できる。
   （ロ）毎月の徴収会費の10%を手数料として払戻す。
   （ハ）新入会者5名以上獲得されれば入会金の50%を払戻す。
   （ニ）会員倍加運動期間中は新入会者の会費の20%を手数料として払戻す。

| グループ名称 | 世話人 | 会員数 |
|---|---|---|
| 新工務所 | 増井　敬 | 14 |
| 泉佐野 | 天岸正男 | 7 |
| 今西組 | 安藤一雄 | 11 |
| 大阪市建築局（A） | 三品哲夫 | 20 |
| 大阪市建築局（B） | 樋口　登 | 12 |
| 大阪市交通局営繕課 | 今井　平<br>中村信夫 | 10 |
| 大阪調達局 | 澄田佑次 | 5 |
| 大阪府営繕課 | 竹内成夫<br>宇治村樸 | 19 |
| 大阪府住宅建設課 | 横田寿郎 | 8 |
| 大阪市大理工学部 | 林野全孝 | 14 |
| 倉レ営繕部 | 青木健一 | 7 |
| 建設省近畿地方建設局営繕部 | 中原　茂 | 12 |
| 三和銀行建築課 | 小林貞彦 | 6 |
| 銭高組 | 広瀬幸一 | 33 |
| 大日本土木大阪支店 | 中甚三郎 | 14 |
| 柄谷工務店 | 増野有蔵 | 7 |
| 浅沼組 | 岡本　弘 | 29 |
| 電通建築部 | 浜田和夫 | 13 |
| 東畑建築事務所 | 佐々木保 | 9 |
| 豊中市営繕課 | 西村喜代末 | 6 |
| 日本住宅公団大阪支所 | 村上秀夫 | 33 |
| 間組大阪支店 | 寺井孝清 | 7 |
| 藤木工務店 | 大丸捨利 | 21 |
| 松村組 | 真継　昇 | 12 |
| 港土地 | 出水正良 | 5 |
| 大阪郵政局建築部 | 岡村博己 | 13 |

（順不同）

## 会員グループ

### 戸川書記退職記念品贈呈資金領収報告

| | | |
|---|---|---|
| 1,000 | 小川　正 | 殿 |
| 1,000 | 岡田孝男 | 殿 |
| 1,000 | 小林　清 | 殿 |

計 ¥3,000　累計 ¥350,200

# 建築と社會

3

住　　宅　　号




建　築　と　社　会
第 37 集 ・ 第 3 号
売 価 1部 100円 ・ 送料共
昭和31年3月20日印刷
昭和31年3月25日発行
発 行 所　社団法人 日本建築協会
大阪市北区中ノ島3—3 朝日ビル
電話北浜㉓1334～9番
振替口座大阪39975番
編集発行人　沖 田 誠 一
印 刷 所　株式会社 研 文 社
大阪市北区堂山町66
電話㊱2091～3番
印 刷 者　網 野 栄


1956年3月号目次


作品作風

H　邸……8

逆瀬川コンクリート住宅……11

甲東園団地住宅経営……14

日本住宅公団中宮第一地団計画……16

日本住宅公団共同住宅標準設計プラン……18

建築の眼……20

本文

建てよ　殖せよ　不燃住宅……諫早　信夫……21

老人アパートの問題……竹腰　健造……23

甲東園一団地の住宅経営……嶝　勇一……25

技術講座

アパートのダストシュート……石原　正雄……28

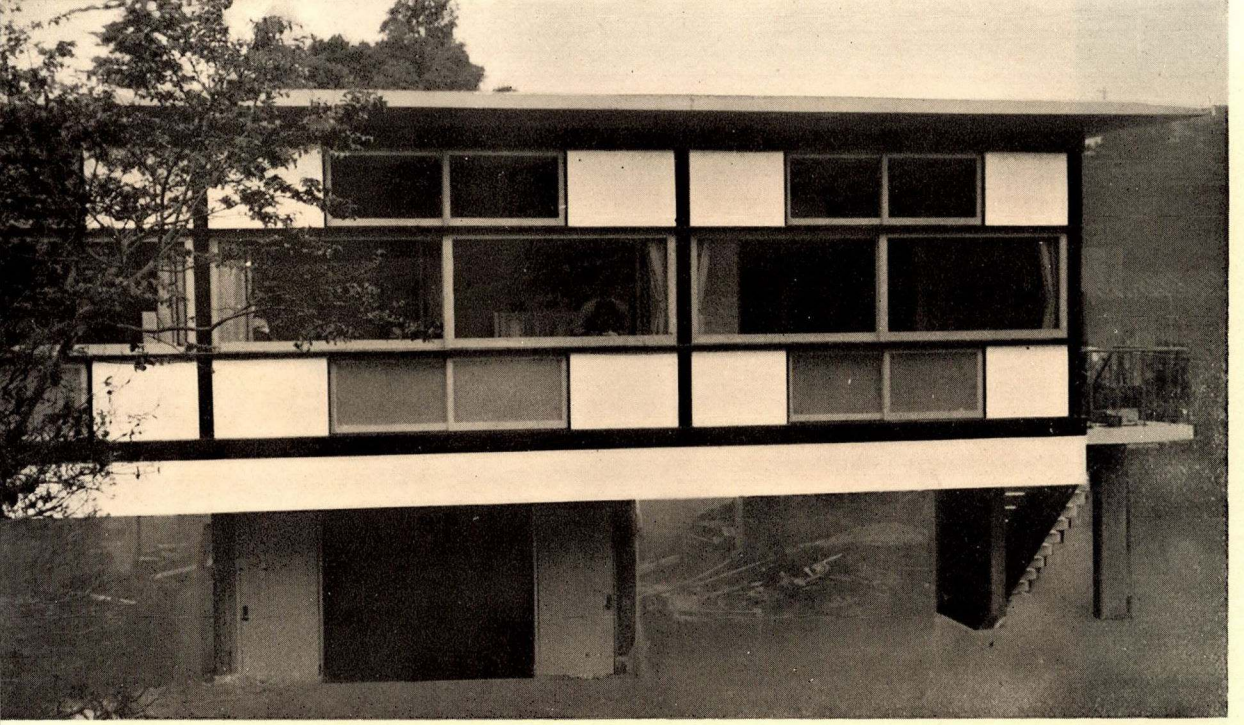
住宅の暖房について……石原　正雄……30

住宅・アパートの水と排水……石堂正三郎……35

建築施工技術の教育に対する一考察……
犬東　徳郎……37

会合便り……45

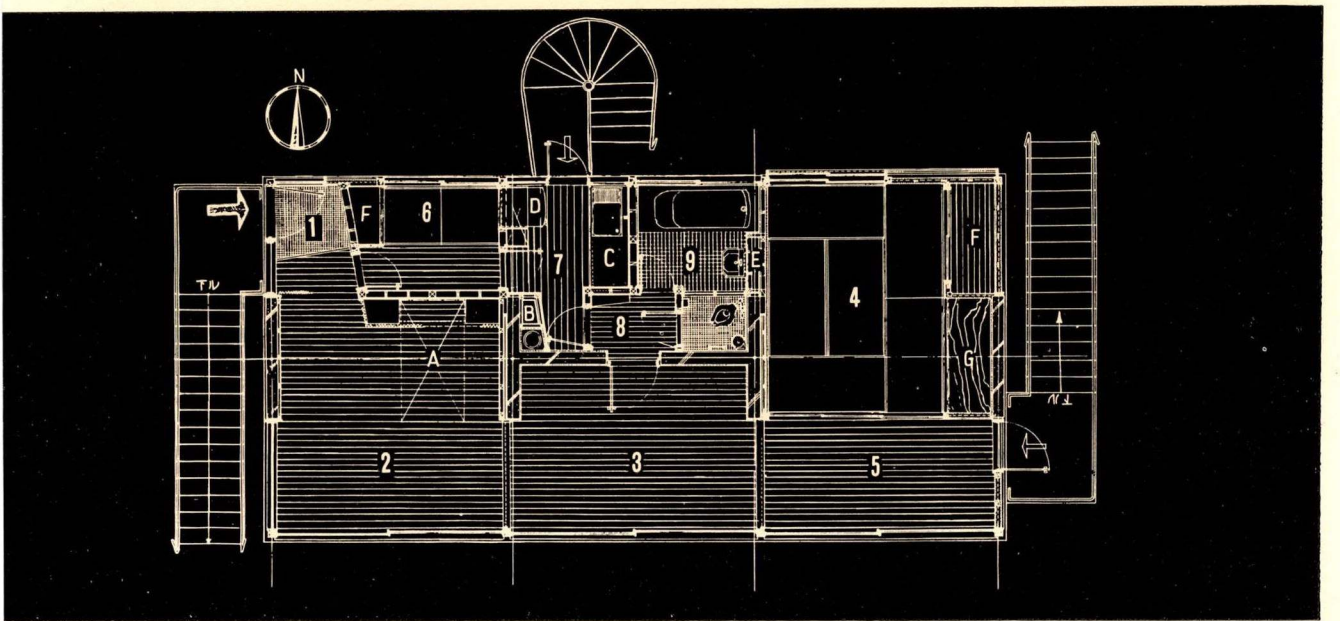

先月号の作品作風欄の延岡市庁舎の設計担当者は上田恒太郎（日建設計工務KK）です。



# H　　邸

設計施工　株式会社 竹中工務店
設計担当　平生舜一
設備施工　須賀工業株式会社

平面図説明　1. ポーチ　2. 居間　3. 多用室　4. 寝室　5. 広縁　6. 女中室　7. 厨房　8. 脱衣室　9. 浴室
A.折タタミベツド　B.ダクト　C.コンロ台　D.電気冷蔵庫　E.パイプシヤフト　F.押入　G.床ノ間



## 設　計　者　の　こ　と　ば

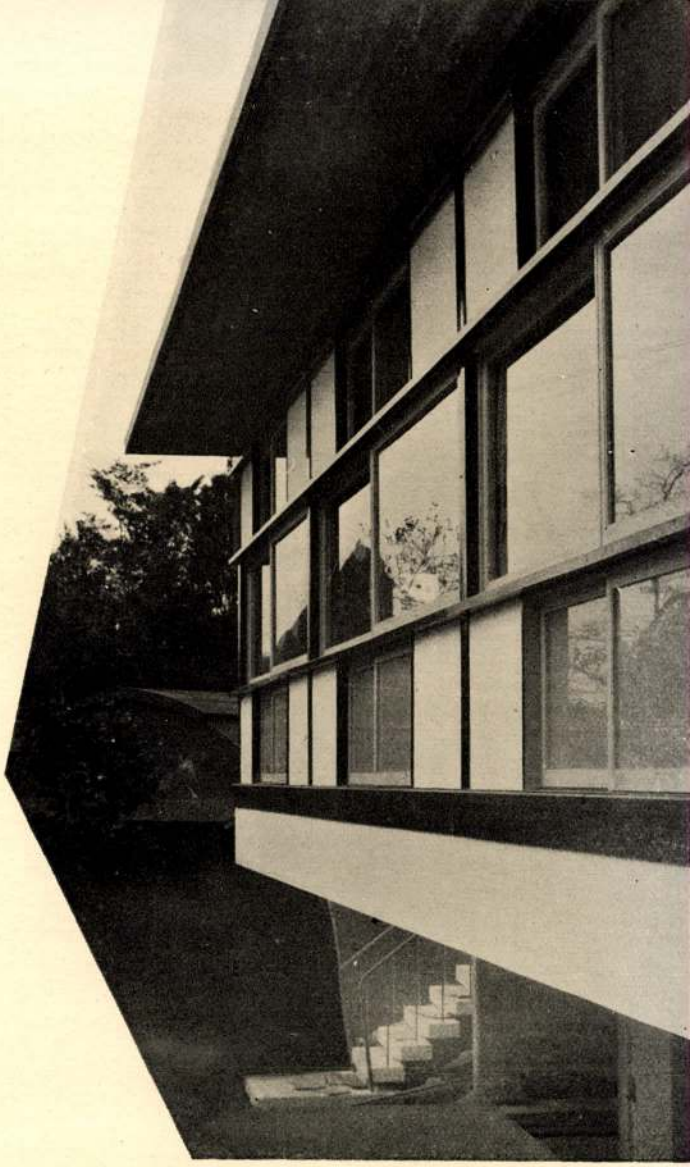
H邸は，熊取町に於て病院を経営するH氏の本宅の同一敷地内に建つ別邸として，計画されました。

敷地は緩い勾配であり，出来得るかぎり敷地の特長を失う事がなく庭園が一望のもとに見渡せる様との要求と，亦地階機械室の各設備特に温気暖房設備に対して，有利である等の条件から必然的に高床式の形式となりました。

見えがくりのコンクリート部分は打放し，シリコン防水，外壁は木造のカーテンウオール構造とし，壁は漆喰塗の上シリコン防水，柱型はステイン塗，屋根の防水は，モルタル防水となつております。

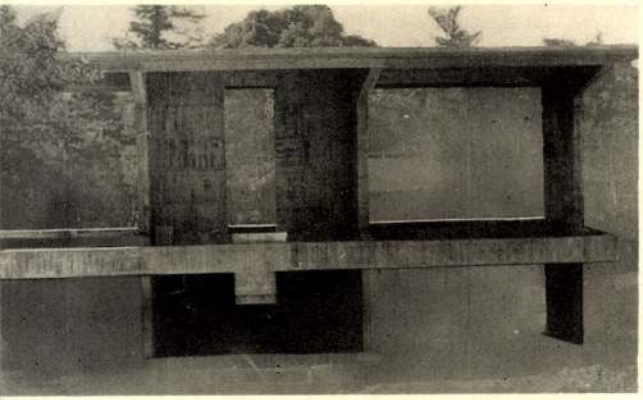
従来のコンクリート造の建物のプロポーションは熊取町の様な郊外の農村では，環境と遊離してしまい，周辺の民家の木割とも調和を失う様に思われましたので，外面する柱梁を省略して，東西に一列に並ぶ4本の柱からはね出したカンテイレバー構造として，解決しており，従来のコンクリート造の概念よりはなれ，柱，壁等に制約されない人工の地面と空の間に木造のユニツトをはめ込んだ形式となつています。

設備関係の諸室は地階，一階ともコアとして，耐震壁間にまとめ，南面する諸室は，間仕切を開放すれば，大きな空間としてのひろがりを持ち，洋室と和室の仕上材料も，互に調和を損なはない様注意しました。したがつて，壁の構造，仕上等から建具に至るまで，日本的なデザインから発想しております。





| | |
|---|---|
| 所在地 | 大阪府泉南郡熊取町 |
| 規模 | 鉄筋コンクリート構造地下1階地上1階 |
| 建坪 | 21.80坪　　延坪 25.22坪 |
| 竣工 | 昭和30年12月 |
| 外装 | 屋根：防水モルタル。外壁：コンクリート見えがかり打放し，壁はしつくい木部はオイルステイン仕上。 |
| 居間 | 床：ナラフローリング，ワツクス仕上<br>壁：桧ベニヤ縁付クリヤラツカー仕上<br>天井：プラスターボードオイルペンキつやけしたたき，一部コペンハーゲンリブ，ペンキ仕上。 |
| 多用室 | 床：居間と同じ。壁：モルタル下地，ゾラコート吹付。天井：プラスターボード，オイルペンキつやけしたたき。 |
| 寝室 | 床：タタミ。腰：別染和紙張。壁：砂壁。天井：タイガーボード下地，銀モミ張り。 |



H 邸 中 央 部 断 面 図



団地左端第一号棟・A型プランのもの

逆瀬川コンクリート住宅　　設計施工　日建設計工務株式会社

設計担当　竹中重太郎





D型プランのもの

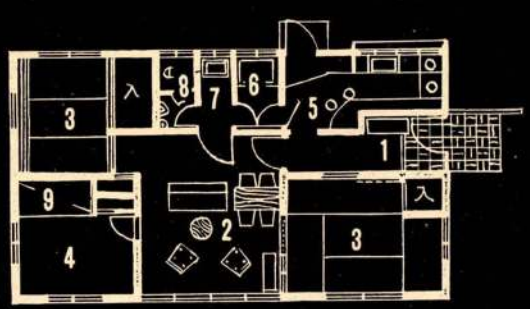
## 逆瀬川コンクリート住宅について

この計画は朝日新聞厚生文化事業団の企画，日建設計工務KKの技術，住友信託銀行の資金によつて実現したもので，工事については永光建設の協力を得た。本計画は文字通り厚生文化事業で，営利的な要素は含んでいない。企画，技術はさて置き資金の担当者が営利を目的としない活動をするとは変なことなのかも知れないが，関係者の住宅問題についての切実な関心と，更にその背後にある広い考へとがこの様な活動となつて顕れたものに外ならない。

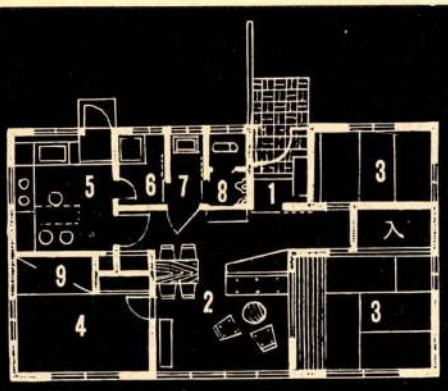
一戸建の不燃住宅を，廉くて良いものを，供給しようというのが出発点であつた。工費が限られるとすれば，居住性に対する数々の要求の内「基本的」なものに限定せざるを得ない。良い住宅ということになれば，「基本的」な要求だけは何としてでも満足せしめなければならない。それでは何が「基本的」なのであろう。ほんとうに。

建物の配置は矢張り南面とした。独立した寝室2以上をとつた。居間を使へる室とするため出来るだけ広くした。不燃性にする為めには鉄筋コンクリートを採用した。便所を水洗式とした。これは「基本的」な中でも「基本的」なものと考へた。22戸に共用の1ケの浄水槽で有利に実現することが出来た。外壁の開口は通風，保温，用心の為めにガラリ戸，雨戸の類を硝子に併用した。

（岡橋作太郎記）




A 型　19.79坪




B 型　19.79坪

# 逆瀬川コンクリート住宅概要および工事費

## 概　　要

| | | |
|---|---|---|
| 位　置 | ： | 阪急「逆瀬川」駅西8分 |
| 戸　数 | ： | 22戸 |
| 構　造 | ： | 鉄筋コンクリート造平家 |
| 建　坪 | ： | 19.79坪（21戸）　A,B,C,D型<br>18.76坪（1戸）　E型 |
| 軒　高 | ： | 9.70尺 |
| 屋　根 | ： | 鉄筋コンクリート版厚　0.33尺<br>勾配1/20　防水モルタル塗 |
| 軒 | ： | 出2.80尺，軒裏仕上コンクリート打ち放し |
| 外　壁 | ： | 鉄筋コンクリート壁厚　0.40尺<br>色モルタル吹付，腰モルタル塗 |
| 建　具 | ： | 木製。外廻りは雨戸，ガラリ戸又は格子付。 |
| 天　井 | ： | 天井低き故勾配天井を主とす<br>杉板ステイン，プラスターボード等 |
| 内　壁 | ： | ラワンオイルステイン，漆喰，<br>糊土壁等<br>便所浴室等は腰タイル |
| 床 | ： | 木造床はブナフロリング，畳，<br>土間床は鉄平石，煉瓦，モザイクタイル等 |
| 木　部 | ： | 室内ステインを主とし，外部はペンキ仕上げを主とす。 |
| 設　備 | ： | 水洗式便所として全22戸用の浄化槽1箇を敷地東端に設けた。<br>電気，水道，ガスについては特記すべき点なし。 |

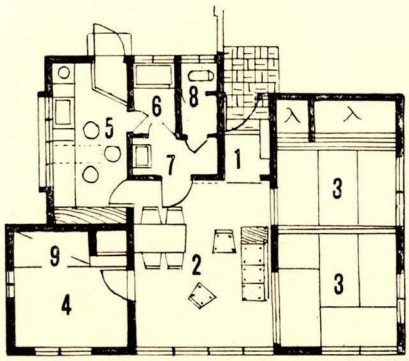
## 各型平均一棟工事費内訳

| | |
|---|---|
| 基礎工事費 | 13,366 |
| 鉄筋コンクリート工事費 | 317,462 |
| 屋根工事費（セメント防水） | 34,249 |
| 木材工事費 | 176,054 |
| 左官工事費（防熱塗共） | 72,626 |
| 建具工事費 | 84,078 |
| 塗装工事費 | 21,246 |
| 鉛工事費 | 18,970 |
| タイル貼工事費 | 20,276 |
| 雑工事費 | 74,163 |
| 電気工事費 | 32,000 |
| 給水衛生工事費 | 40,000 |
| 瓦斯工事費 | 20,500 |
| 仮設運搬工事費 | 21,200 |
| 諸経費 | 85,377 |
| 計 | 1,031,567 |
| 建築工事費坪当り | 52,120 |
| 屋外給水工事費 | 10,000 |
| 屋外汚水処理工事費 | 50,000 |
| 屋外瓦斯支管工事 | 9,400 |
| 計 | 69,400 |
| 合計 | 1,100,967 |
| 設備共建築工事費坪当り | 55,630 |

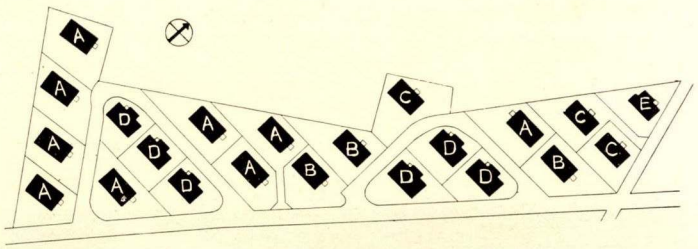
（註）敷地造成工事，私道工事，門，塀の工事費は除外す

敷地面積平均：　92.5坪

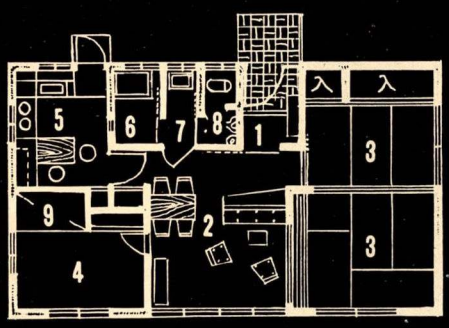
建物売価（土地共）平均：　¥1,686,000



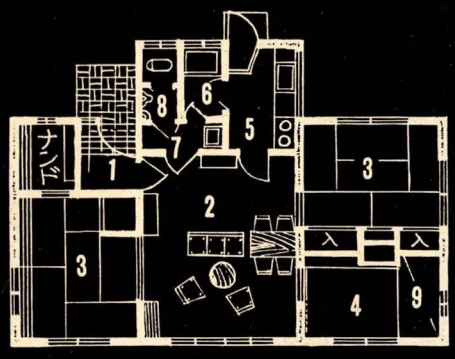

E型18.76坪




平面図説明　1.玄関　2.居間　3.寝室　4.子供室　5.厨房　6.浴室　7.洗面所　8.便所　9.二段ベッド　入：押入




C 型　19.79坪

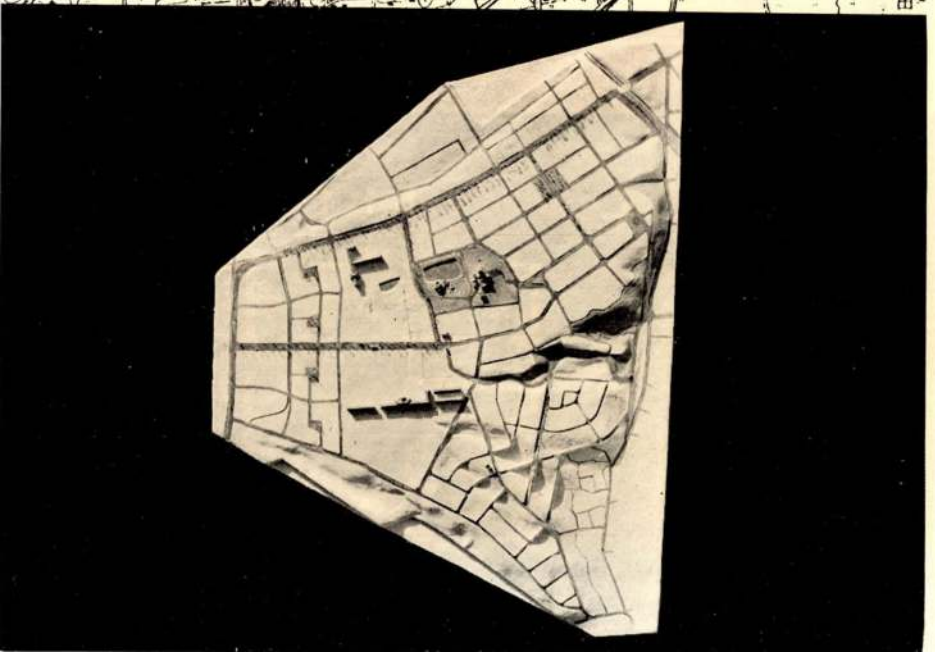



D 型　19.79坪

# 甲東園団地住宅経営

百又株式会社





1 階　41.76坪 • 2 階　17.89坪

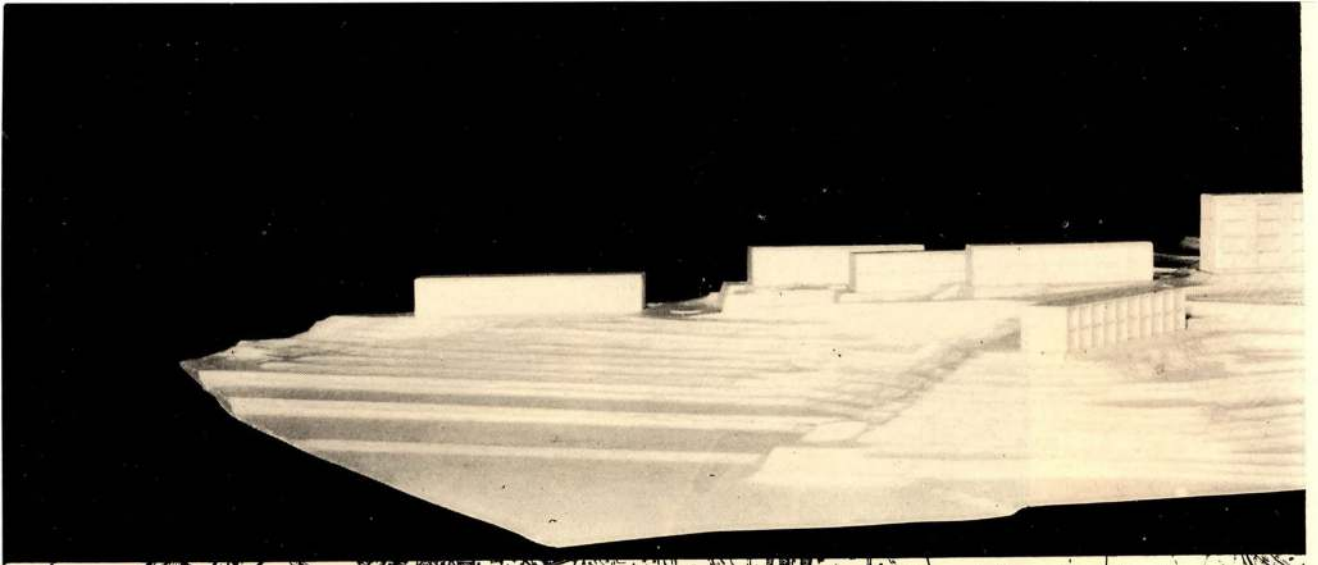
設計　日建設計工務株式会社
施工　株式会社　奥 村 組

## 甲 東 園 団 地 住 宅

設計施工　百 又 株 式 会 社

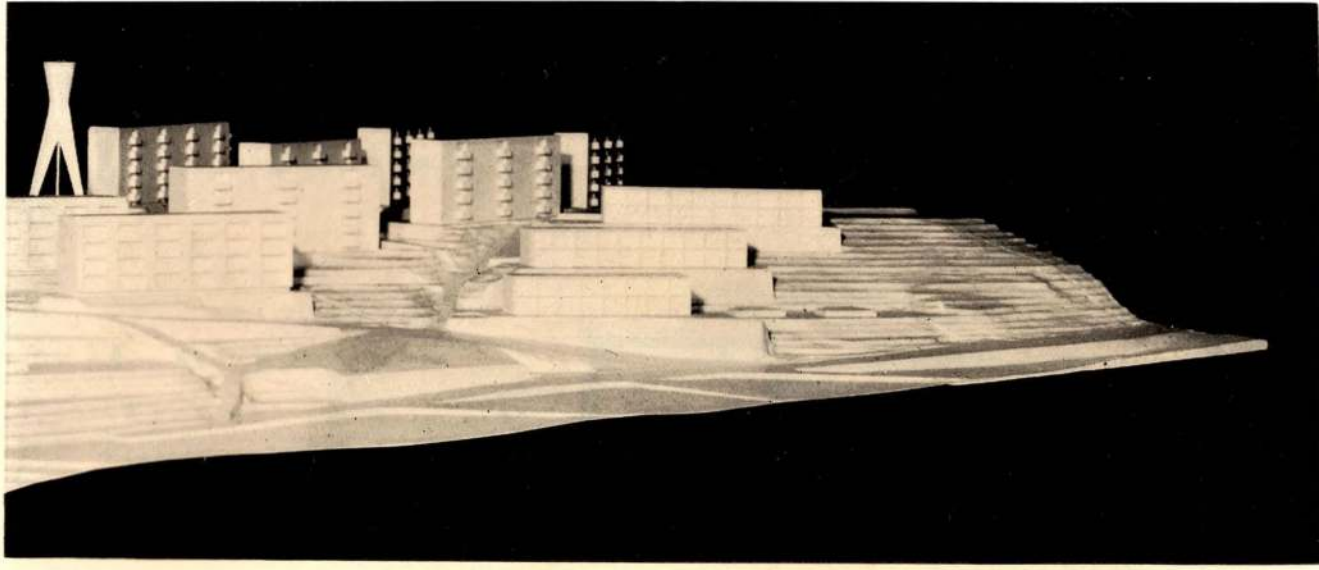
建　坪　28.87坪





# 日本住宅公団中宮第一団地計画





# 中宮第一団地建設工事

1. 工事場所　大阪府枚方市大字禁野
2. 敷地面積　11,407.27坪
3. 総建築面積　1,691.500坪
4. 総延面積　4,491.454坪
5. 棟数　17棟
6. 総戸数　350戸
7. 建築工事　下表のとおり

| 型式 | 棟数 | 階数 | 1棟当り戸数 | 構造 | 軒高 | 階高 | 天井高 | 1戸当坪数 | 外廻仕上 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 550−5N−2K−2 | 2 | 5 | 40 | 鉄筋コンクリート造 | m 13.93 | m 2.6 | m 2.345 | 12.98坪 | 腰：色モルタル擦押え<br>壁：モルタル塗刷毛引の上ソリジツトスタイン吹付<br>塗装：木鉄部オイルペンキ塗 | 各戸瓦斯風呂物置物干付 |
| 550−5N−2K−2 | 4 | 5 | 30 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 12.98 | | |
| 550−5S−2K−2 | 1 | 5 | 30 | 〃 | m 14.2 | 〃 | m 2.32 | 12.33 | | |
| 550−4N−2K | 2 | 4 | 24 | 〃 | m 11.8 | 〃 | m 2.33 | 11.82 | | |
| 55−TN−2D | 4 | 2 | 10 | 鉄筋コンクリート造ブロック積 | m 5.772 | m 2.577 | m 2.25 | 13.29 | | |
| 55−TN−2D | 3 | 2 | 8 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 13.29 | | |
| 55−TS−2D | 1 | 2 | 8 | 〃 | 〃 | 〃 | 〃 | 13.23 | | |

（註）　上表の型式は次の様に分類する

55 ： 1955年基準設計の55を示す

550 ： 上記1955年のものを少し変更したものを示す

5N ： 5は階数を示し Nの部分は次の様に分類する

N ： 2戸階段式 北入アパートを示す

S ： 〃 〃 南入アパートを示す

TN ： テラスハウス 北入を示す

TS ： 〃 南入を示す

2K ： 2は就寝室の数を示しKの部分は次の様に分類する

K ： 台所をもつものを示す

D ： 食事室と台所をもつものを示す

2 ： ラーメン構造としたものを示す

8. 工作物

給水塔　容積 25m³　高さ27.5m 1基

貯水槽　第1　100m³（下）

第2　80m³（上）

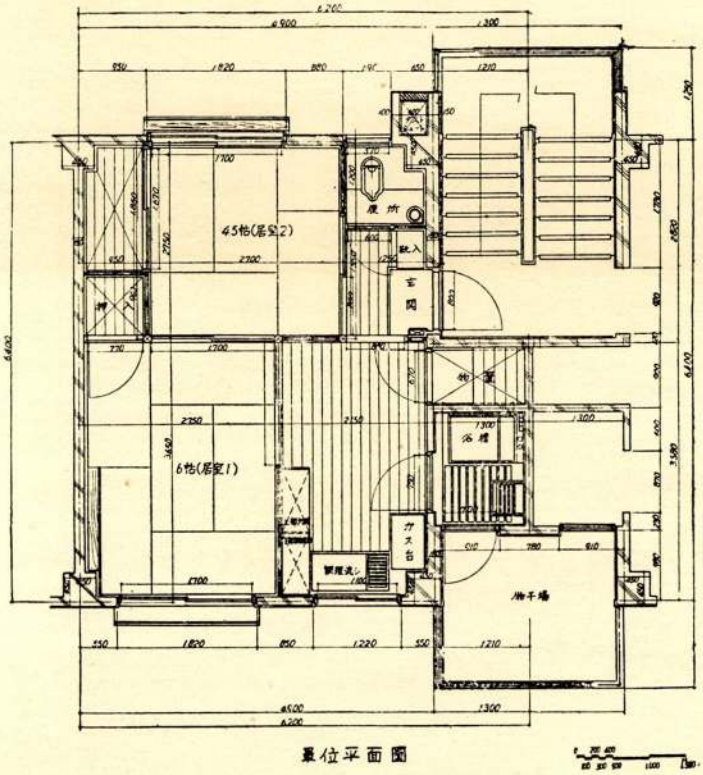
浄化槽　1,200人槽　1ケ所

620人槽　1ケ所

分離槽　1,000人槽　1ケ所

遊技場　砂場，ブランコ，シーソー，ベンチその他

# 日本住宅公団共同住宅標準設計プラン

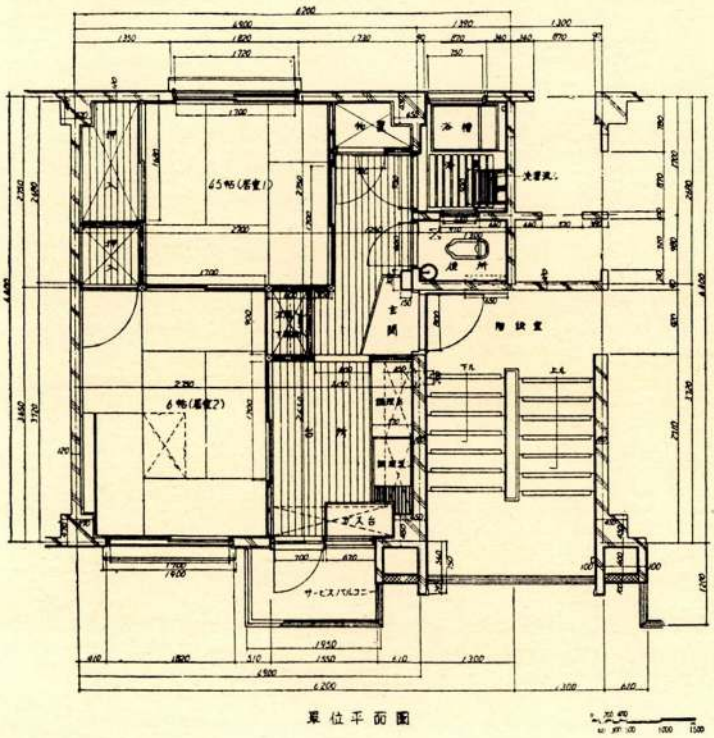



最位平面図

## 55 — 5N — 2K — 2

| | |
|---|---|
| 設計 | 久米建築事務所 |
| 計画面積 | 12.731坪 |
| 住居専用面積 | 10.509 |
| バルコニー面積 | 0.857 |
| 共用部分面積 | 1.601 |

この型の室の使い方は，次頁のN—2Kと大体同じように計画されている。この型式の特徴は2戸共用のバルコニーを設け，物干竿として利用される。このバルコニーと浴室とが直接につながつていて，主婦の洗濯などの作業には便利である。もう一つの特色は，東西の巾が一番短いことである。これは敷地の有効な利用という点からいえば，大切な問題である。




最位平面図

## 55 — 5S — 2K — 2

| | |
|---|---|
| 設計 | 久米建築事務所 |
| 計画面積 | 12.524坪 |
| 住居専用面積 | 10.540 |
| バルコニー面積 | 0.726 |
| 共用部分面積 | 1.620 |

前の型に対応する南入り型でやはり階段を南側にもつてきたために主婦の洗濯作業の場所としての浴室とバルコニーの物干場との関係は失われてしまつたが，これは南入りとしての制約から止むをえない。

前頁の大阪支所の中宮第一団地計画にも，共同住宅標準設計プランのうち，55—5N—2K—2，55—5S—2K—2，55—4N—2K，55—TN—2D，55—TS—2Dが採用されているので，ここにこれらの型式のプランを4点紹介する。

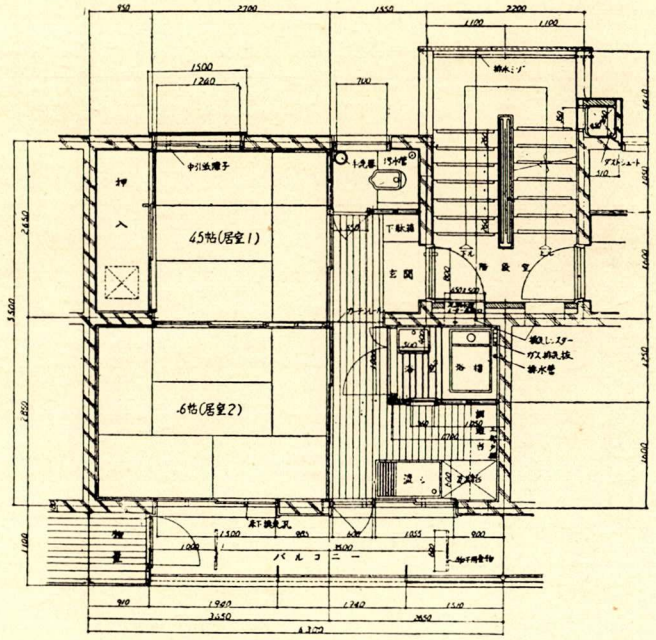
この型式名称の説明は，前頁の（註）に示してある。中宮第一団地では，この型式のうち，55—5N—2K—2，55—5S—2K—2，55—4N—2Kは，大阪支所においてプラン等を若干変更して建設中であることを附記する。

## 55 — 4N — 2K

設　計　建設省中部地方建設局営繕部
日本住宅公団
計画面積　12.266坪
住居専用面積　9.812
バルコニー面積　1.956
共用部分面積　1.473

都市の世帯のなかで最も多い親子4～5人程度の家族の入居を対象とした，小さな規模のアパート。住宅を計画する場合には，それぞれの部屋の使いみちがはつきりしているように設計すべきであるが，こんな小さな面積になると，それはちよつと無理である。それでこの設計では，こうした小さな面積なりに家族が比較的快適に生活できるように考えてみた

南側の6帖は食事室，居間，寝室，仕事部屋など広い使いみちで用いられ，北側の4帖半は寝室などとして，そしてまた来客のあるときにはここが使われるであろう。台所と浴室は南側にもつてきてバルコニーとつなぎ，調理，洗濯など主婦の家事労働が便利に気持よくできるように考えた。浴室は外気に面していないが，換気孔が屋上に直接つながつていてそれで換気される。

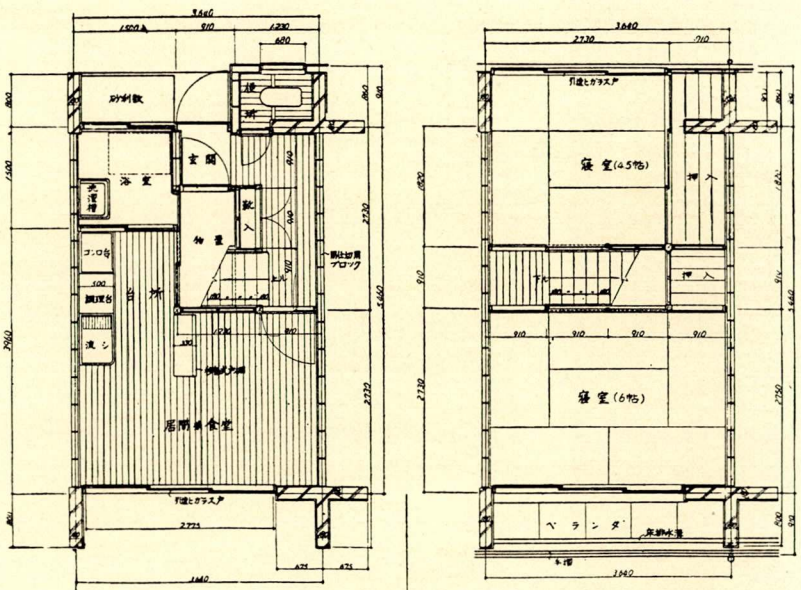



最位平面圖

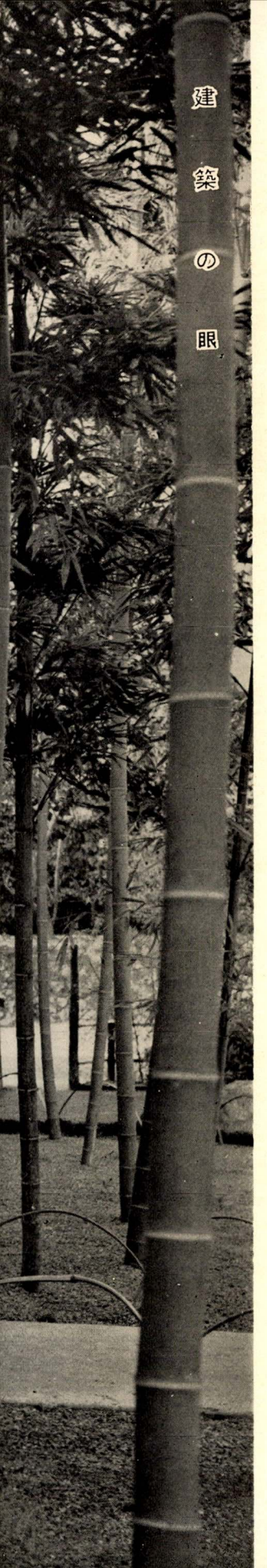
## 55 — TN — 2D

設　計　柳建築事務所
計画面積　13.251坪

この型は，テラス・ハウスと呼ばれ，都市の周辺部の比較的人口密度が低い地域に建設されることを目的とした型式である。8～10戸が連続して1棟を構成し各戸がそれぞれ1階，2階をもち，前に専有の庭をもつていることがその特色である。3～5階の共同住宅においては専有の庭というものは持つことはできないが，このテラス・ハウスは土に親しむ田園生活を可能としてくれる。




最位平面圖




## ガラスの寸法

最近，総ガラス張建築の地震の際における危険性が構造学者から強く取上げられている事は既に読者の耳に達している事と思う。近代建築と呼ばれるものは，ガラスの総面積が多いばかりでなく，1枚のガラスの寸法も次第に大きくなつて来ている事も周知の通りである。上記の危険性や断熱性の事を別にすれば，ガラスの建築も明るくて，モダーンで結構だが，こゝで問題にするのはその寸法である。

設計者は，勝手な寸法を設計する為に，どれ程無駄が多いかを，時には反省して見る必要がある。

ガラスはいうまでもなく工場生産で，しかも巾の一定したものから，注文の寸法を切出さねばならないものである事は誰も承知している。注文の寸法によつては，ひどく無駄の出る事も説明を要しない。ところが無駄はそれだけではない。それを包む紙も特殊の寸法にせねばならない。包装する箱の板も特別寸法である。その上，100枚の注文に，100枚だけ造つてすましておく事もできない。輸送中その他のこわれの為の予備もいる。そして価格を定めるには新たに面倒な原価計算をせねばならない。

こんな事は製図室では判らない。一度工場を見学するに限る。こんな風にいつたからとて，窓の寸法を一種類に統制しようという訳ではない。たゞ，無駄の少いガラスの寸法を心得ていて，僅かな事で大きな浪費はやめるだけの心構えがほしいものというだけである。

(Y)

## やどかり

通勤沿線に50戸ばかりの住宅団地が完成した。やがて居住者は数日の中に充まり活気を見せている。気をつけて視ると各戸毎に思い思いの意匠で別棟の一，二坪の物置や，庭に面した窓の腰に片屋根を掛けたふくらみができている。色モルタルとりどりの壁が孕んだカンガルーの様に見えて何か痛々しさを感じた。

これは考えなければならない。限られた面積の住宅における収納スペースのバランスはどうか，それが適度であれば居住者の道具，雑品が多過ぎる事になる〝やどかり〟の様に利用もしない雑品を背負つて移動する宿命的なものを持たされている様だ。坐式，椅子式，和服，洋服の二重生活を，又複雑な食生活を強制されるこの国の住の問題の解釈につながるわけである。不燃高層アパートとなればこれは更に大きな問題を提示する。

映画にでてくる様な身廻りの品だけを車のトランクに詰込んで一家身軽に移住出来る風景をふと考えてみたくなる。

(T)

## 新建築と古建築

先年竣工した京都駅舎は新建築の尖端をいくものであつた。しかし近ごろ目ざわりなのは，正面の白いタイルばりの一部にきたないシミが流れ出していることだ。よくみるとその上の方のサツシユが赤くさびついている。国連ビルは毎日ガラスふきをやつてる人がいるという。しかし日本では建て方はまねても，建築費と同様管理費も重要だということが忘れられているのではないか。建築は建ててしまえばそれ切りという考えがこうした事態を生んでいるのであろう。しかし責任の一半は建築家にもあろう。近頃はやりのガラス建築だとか，その他さまざまの新建築は，維持補修の不完全な現実をそのまま，ハリボテ書割り式で，しんもんくいの精神ばかり先走つたのが多いのではないか。建築の造形には「竣工したその日に写真をとらねば」という精神の細かさも必要であろうが，時がたつと共に美しさがでてくるという別の意味で時間を意識したものでありたい。補修の完全を要求すると同時に，こういう心がけを大いに養いたいと思うが，いかが？

(U)

担当・(50音順)・小川正・西山卯三・船越義房・堀口甚吉・横尾義貫

# 建てよ・殖せよ・不燃住宅

諫早信夫

## 住宅対策の問題点

▶住宅問題は資金と土地の問題である。

住宅供給を促進するために，もつと民間資金を活用せよという声が絶えない。成程戦前の住宅供給は大部分民間の供給によつたし，戦後は公営住宅，公庫住宅が随分沢山建てられたが，総住宅供給数の6割はいぜんとして民間自力建設によつている。それだから住宅の資金問題を深くしらべないで，思い付きでいう人が，民間資金による住宅供給をさかんにして住宅難を解決せよと唱えるのも無理はない。しかし少し立ち入つて戦前と戦後の国民所得や金融の条件を調べて比較してみると，民間住宅の供給が今日非常に難しくなつていることがわかる。

▶戦前は新卒業生1月分の月給60円で，木造1坪分の建築ができた。しかるに今日の月給を8,000円とすると5ケ月分をかけないと1坪の建築ができない。戦前は1年分の俸給で1戸の家ができたが，今日では5年分の俸給を注ぎ込まないと1戸の家ができない。尚戦前は安い貸地がいくらでもあつたが，今日は貸地が無いので，すべて必要な宅地は買わなければならないから，その分だけ当初の建設費が余計いることになる。更に生計費の内訳で食料費の占める割合は戦前にくらべると遙かに多いために，戦前は俸給1年分の貯蓄は心がけ次第で不可能でなかつたが，現在は1戸の家をたてるに必要な俸給5年分の貯蓄は普通のサラリーマンにとつて全く夢である。

貯蓄による建築が駄目となると銀行からの借入れにでも頼らなければならないが，昭和6年頃の銀行の貸出金利が年4.4分以上であるのに，現在は年8.8分以上である。これでは元利の償還で行詰つてしまう。アメリカで民間の住宅建築がさかんなのは国民所得が多いのと，金利が年3.8分でやすいからである。

▶民間の自力建設をさかんにするのには国民所得を増すことと，金利を下げることが基礎となる。住宅対策は国民経済政策にまで拡げて考えなければ根本的解決は不可能となる。国民所得をますためには収入をますことと，諸税等の負担を減らすことが必要であるが，住宅難が特に都市勤労者の生活問題である点からして，給与所得税固定資産税等の負担が軽減されたならば随分家が建てやすくなると思う。これに関連して従来の日本の政治が都市よりも農村に著しく偏重して行われているのではないか，という点も反省してみるべきだと思う。

▶私は勤労者の住宅対策の根幹はやはり公営住宅と給与住宅（社宅，公舎）の供給促進であると思う。戦後地方公共団体が半額国庫補助と政府の低利資金起債を財源として建設してきた公営住宅は今後も大いに強化しなければならない。現在大部分の地方公共団体は赤字財政で悩んでいる。赤字の生じた最大の原因は過去数年間の過大な起債の元利償還が重荷となつているためである。地方公共団体の中には赤字財政を理由に公営住宅事業に冷淡になるものがある。これは一応もつともの様に見えるが，地方公共団体の執行する他の事業がどの様な財源で行われているかを綜合的に調べた上でないと，納得できない。財政の苦しいときにこそ，公営住宅事業のように収入を伴う事業が，他の収入を伴わない事業よりも優先して行われてよい筈である。片方で大きな出し放しの事業をどんどんやりながら，収入を伴う公営住宅事業に赤字を理由に力を入れないとしたら変である。戦後政治が行政に対して優位を占めているが，政治は政党の利害に直結している行政に重点がおかれる傾向がある。たとへ国家社会に大切な施策でも政党との結び付きが無ければ伸び難い。住宅問題もその種のもので，大きな社会問題であるが，未組織大衆の問題であるだけに，選挙のときは花々しく取上げられる割合にその中間期のもり上りが無い。新聞等直接大衆を相手とする報道界の支持は強いのだが，政治力が結集しにくい。これは政治制度の欠点である面もあるし，又国民の政治意識の低いためでもある。私は手近かなところで，建設業界がもつと住宅問題に関心を持ち，力を入れて戴きたいものだと思う。業界人は，予算が定つた仕事に対して，指名に入るとか，前渡し金を貰うとかいう目先のことには，目の色が変わる程熱心であるが，業界全体の為に仕事の枠を拡げるような大局的な，しかしまわりくどいことには余り熱心で無いようだ。住宅政策を推進することは業界の利益にもなり，しかも国民大衆の幸福にもなることである。他の工業団体は夫々の分野で活發にＰＲをやつているのに，建設業団体は極めて低調であるのでこの機会に苦言を呈する次第である。

▶給与住宅（社宅，公舎）の供給促進については，税財政上必要な手を打てば，非常に効果があり，民間資金による住宅建設としては個人住宅の建設促進よりも，給与住宅の方に力を入れるべきだと考える。かの世界を驚か

した戦後の急速な西独の経済復興も工場建設と併行して，企業利潤を住宅建設に向けさせ，償却とか，税法上の優遇措置を講じ，労仂者住宅の復興を図つたことにより達成したのである。わが国でも現在産業労仂者住宅融資法，厚生年金法，住宅公団法により給与住宅を建てる道はあるが，業績の良い会社のためには，有利に住宅投資ができる様にし，自力で給与住宅建設を図らしめたいものである。

### 住宅公團の活動

▶昨年政府の年間42万戸建設の住宅政策の一環として日本住宅公団が発足した。日本住宅公団の特色は第一に国の外部団体として自ら住宅を建設し経営する点である。数年前発足した住宅金融公庫は住宅を建てようとする個人や法人に融資するのが目的であつて自らは建設しない。この点公団と性格を異にする。第二に住宅公団は民間金融機関の資金を建設資金に借入れることになつている。この点も公庫住宅，公営住宅と違う。第三は風呂付不燃住宅のみを建て，木造住宅は建てない。第四は大都市周辺に宅地開発事業を行うことである。

▶昭和30年度の事業計画は賃貸，分譲住宅各1万戸で計2万戸，これが事業資金は166億円で，財源としては政府出資60億円，地方公共団体出資16億円，預金部資金借入38億円，民間資金借入52億円，計166億円である。大阪支所としては7,000戸乃至9,000戸を京阪神に重点をおき，福井，奈良，和歌山以西，中国，四国にまたがる区域内にこれを建設する。

▶借入れ金の条件は預金部資金は年利6分5厘，20年乃至25年償還，民間資金は年利9分1厘，7年償還である。賃貸住宅の建設資金の大部分は民間資金によらず，低利な公的資金によるが，それでも国庫補助のある公営住宅より家賃が稍高くなり，1戸13坪で家賃約4,000円である。分譲住宅の建設資金は過半を民間資金とし，この民間資金を最初の7年間に割賦償還することになつているので，分譲代金は最初の7年間は月約1万円，8年目から20年目までは月約2,000円となつている。従来の住宅金融公庫融資等による場合には頭金が必要であつたが，公団の分譲住宅は頭金が要らないのが特色である。

▶住宅公団に対する批判として家賃が高いという声が一部にあるが，京浜地区や京阪神地区の様に住宅難のはげしい所では，現実に劣悪な住居に法外な家賃を払つている人が多いので，公団住宅も喜ばれると思う。公団住宅の供給により間接に低収入者の住宅難も緩和される筈である。又公営住宅第一主義の人が，公営住宅政策が昭和30年度に公団の発足により稍退化した観があるために，公団住宅よりも公営住宅に力を入れよというような言い方をすることがあるが，膨大な住宅難の解消のためには現在の施策程度では，何れにしても焼石に水なのであるから，公団を無用視するかの誤解を受ける表現方法を改めて，公団も結構であるが，公営住宅はもつと力を入れよといつた表現にする方が良いと思う。

▶30年度の公団事業は政界の都合で発足がおくれた為，着工もおくれて昨年末から今年初めになつた。昭和31年度事業は新年度早々4月に着工すべく，すでに敷地入手につとめつつある。大阪支所は実質上昭和31年の1年間に2年分の1万8千戸，140億円位の仕事を200人の少い人員で執行するのであるから，事務の能率化を徹底化してやつている。

▶昭和30年度は発足当初なので，ともかく責任戸数を消化することに追われたが，昭和31年度は忙しい中にも公団なればこそ取組むことのできる建築技術向上の諸問題例えば住宅団地計画デザイン，流し，鍵，サッシユの規格量産，軟弱地盤の軽量アパート，都心の高層アパート等のテーマについて，独自の研究と実地応用につとめたいと思う。

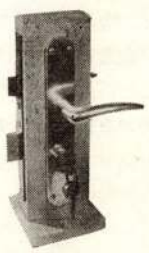
▶以上色々申上げたが，最後に私は「建てよ，殖せよ，不燃住宅!!」を叫ぶ。何れの方法にせよ，不燃アパートをジャンジャン殖やして，市街地の相当部分を覆えば，現実の姿として住宅問題は政治の第一級問題にのしあがるであろう。これはすでに時日の問題であるが，私はその日が1年でも早く来るようにしたいのだ。

（筆者　日本住宅公団大阪支所次長）


TRADE YALE MARK 世界のエール錠前

日本総代理店
株式会社　ヒッパラー産業社
東京　丸ビル　873号

米国エールエンドタウン製造会社



関西販売代理店

株式会社　菅　商　店

大阪市西区南堀江通三の二〇
電話　㊿　7371～3
支店　福　岡・名古屋

# 老人アパートの問題

竹腰健造

私に老人アパートの問題を書けといわれる。私が明治21年生れで60幾才だから，若い編集者からは余程の老人と見られるからだろう。しかし，私自身は老人とは思つていない。体力からいつても，頭脳の仂きからいつても老来益々健全に又次第に冴えてきている様に思うのは僻目だろうか。少くとも元気のない若い人よりは遙かに気力があると自惚れている。

現代で老人というのは何才位からを指しているのであろうか。又どういう身分の人を指すのであろうか。40代，50代で老衰している者もあれば，小林一三さんや吉田前首相のように，80才でも少しの衰えを見せずに活動しているものもある。近年老人の死亡率が減つて昭和45年には60才以上の者が1千万に達すると想定されている。恐ろしい事だ。

▶先日，ある新聞に，48才の老母の水死体が揚つたと書いてあつて私は驚いた。成程女が48才ともなれば孫もある年頃だが，48才の女を老婆とは少し残酷だ。しかし，若い記者から見れば老人に見えるかも知れない。

現在の社会状態では，日本人は，一生仂いていなければ生きていけない。某隠居で孫の守りをして過すとか，骨董いじりで平日を送り得る様な人はまずあり得ない。相当な会社で55才まで仂き，相当な地位に登つて，停年で退職して，退職慰労金300万貰えると仮定しようか。税を引かれると，250万円位の手取りとなるだろう。社宅は追い出されるから，小さいながらも家屋を求め，その上に娘を嫁にでもやれば，退職金は全部無となる。しかもこの年頃では教育盛りの子供のあるのが普通である。勿論この御時勢に貯蓄などあろうはずがない。食つていけないから職を求めても，さなきだに求職は狭き門。55才過ぎた者に，そう良き勤め口のあろうはずはない。その上現代は子供に養つて貰うなどという事は望むべくもない。

そこで55才以上を老人という事にすると，その数はとんでもない事になる。益々恐ろしい事になる。

▶そこで私は与えられた課題の老人アパートに入る老人というものを，あまり年令にはこだわらず，先ず50才位から上で，もう仂く機会も与えられず，仂く気力もない人という事に限定して考えて見たい。

私が仮りにそういう状態になつたとしたら，その場合どんなアパートが欲しいかを考えて見よう。

若し私が職務を退いて，猶月収20万円位あるという夢の様な場合を考えて見よう。

その場合は，郊外に高級なアパートを持ちたい。そして周囲は広濶として，後は山，前に広々とした芝生，遙かに海を見るような高燥な地でありたい。勿論，自分自身の自由になる花壇を少し持ちたい。アパートは高層のものは好まない，昇降機があつても不便だ。先ず3階建，前には多少のベランダが欲しい。部屋は1室でよろしい。そして，壁に仕込んだ安楽な低目な寝台を設け，昼は壁の中に片付けてしまう。

老人には冬の寒さも困るが，夏の暑いのは更に苦しい。熱帯に長命の人はいないそうで，冷房を必要とする。何時でも湯の出る事はいうまでもない。そして女中部屋の少し大き目のものが必要である。平時は1人で良いが，死の床につく様な時は看護婦と2人容れられる位の大きさでなければならない。家賃は月4，5万円という処だろうか。

アパートには社交室といつた形のものがあつて欲しい。そして時々は，ニュース映画とか，簡単な演芸も見られる様な舞台が設けてあると嬉しいだろう。勿論医者は1人位この中に住んでいて貰いたい。

▶以上は全く夢の様な想像的な構想だが，日本の現在では限られた少数の人以外は到底望めない事だ。私が仮りにそんな身分になつたら，私はアパートなどには住まないだろう。小さくとも一軒の家を構えるだろう。何を好んで窮屈なアパートなどに住む必要があろう。日本とアメリカでは国情も習慣も違う。如何にアパート流行りでも日本ではまだ四囲の事情がそこまで行詰つていない。

老後の収入がずつと少い場合は私はアパートメントホテルに入りたい。老妻に三度の炊事をやらせる事は可哀想だし，一方女中を雇う程の部屋数もあるまいし，又経済的な余裕もあるまい。

▶数年前ロサンゼルスに行つた時，僅か10日位の滞在であつたが，私は市の中心に近い処のアパートメントホテルの一室を借りた。借り賃は一日5弗だ。小さな台所には冷蔵庫から，ナイフ，フオーク等2人前の銀器に皿，

コップ，ナプキン，更にパン粉をこねる台や棒迄ついていて一通りの簡単な炊事には事欠かぬ様に出来ている。朝夕の寝台の片付から風呂場のタオルやベッドの敷布の取替え，床掃除迄女中が全部やつてくれる。1階には社交室や食堂があつて，炊事の厄介な時は食堂で簡単な料理を食べれば宜しい。自分の部屋で退屈したら，階下に降りていけば，だれかと話しが出来る。愈々相手のない時は受付の支配人が相手になつてくれる。この様な仕組は老人には実に便利だ。

▶この旅行でニューヨークに行つた際，一人暮しの70才に近い老婦人のアパートを訪ねた事がある。私の尊敬する，東京のある修道院のマザーの姉さんで，東京を出る時，ニューヨークに行つたら姉に会う様にと紹介されたのだが，今は故人であるこの姉妹の親父は，その昔，ニューヨークで相当名高い建築家だつたという事だ。66番街にあるこの老婦人のアパートは，最近に出来上つた，ニューヨークでも相当知られたアパートだつた。室数も相当多く立派なアパートだつたが，このアパートにも社交室や料理屋が附随していた。近代アパートの一形式で健康な間は老人の住むアパートには適している。しかし愈々動けなくなつたら如何するだろうと，人事ながら心配だつた。

▶ロンドンの素人下宿に入ると，必ず，老人の下宿人が一人や二人はいるものだ。夫婦者もいれば，一人者もいる。そして勿論一家成した息子を持つ者も沢山ある。その子供や親類，縁者が時々訪ねて来るが，これはこういう老人が死んだ後，遺産の分配に預かれる様に遺言を書いて貰うためだと下宿の主婦は私に教えてくれた。下宿の食堂，客間は自由に使え，その上各々1室を持つている。これも老人アパートの一形式だろうか。

▶しかし，相当の収入があつて，以上何れかの暮しの出来る人が，日本の現状で，どれだけいるだろうか。大部分の人は，仂く事が出来なくなれば，食う事も出来なくなる。たとえ，相当の貯蓄があつても，数年の中に費い果すかが日本の現在の社会状態だろう。

そうすると，我々に必要なのは社会施設としての養老院である。英国の養老院はウォーク・ハウスといつて，殆ど貧民のみのである。老いさらばへた老人が，敗残の姿を庭のあちらこちらにさらしている憐れな有様を見て私は何ともいえぬ悲惨な情景を見る様に感じた事がある。

アメリカの養老院は大変立派だという事だが，私は知らない。

要するに，我国の現在の経済事情では，大部分の人は仂けなくなると生活は出来ない。何とかして安穏に人生の最後を迎える楽しいアパート式養老院が出来ないものか。

（筆者　本会会長）

---

## 鉄骨校舎技術研究会開催御案内

**主　催**　文部省　日本建築学会　木材資源利用合理化推進本部　日本軽量鉄骨建築協会

**後　援**　神奈川県教育委員会　義務教育完全施設全国協議会　全国都市教育長協議会　日本建築士会連合会　鋼材クラブ　日本鋼管株式会社　日本建築協会

**主　旨**　この研究の目的は校舎の耐久力の増進，不燃化，工費の低減，木材資源の利用合理化を推進することである。そのため現在までの研究にもとづき鉄骨校舎を主とし各種の鉄骨建築に応用できる技術の実際的な訓練と指導を下記要項で開催するものであり，広く各位の御参加を望むものである。

**日　時**　**昭和31年3月23日**（金）　**24日**（土）

**会　場**　第1日　**神奈川県音楽堂**（横浜市西区）
国電櫻木町駅下車約5分
第2日　**日本鋼管株式会社川崎製鉄所**（川崎市）
国電川崎駅南口8時40分集合→バス

**科目並に講師**

**第1日**（講演・映画）9.00～16.00

1．鉄骨校舎について（田中徳治）　2．軽量鉄骨構造の鋼材及び骨組計算方法について（仲威雄・石黒徳衛）　3．鉄骨建築用諸資材について（田中誠）　4．鉄骨工事の仕様（上野誠）——昼食——　5．鉄骨の溶接について（鶴田明・有安久）　6．天然色映画「日本の鉄鋼」（長谷川清）

**第2日**（講演・溶接実演・鉄骨加工・見学）9.30～17.00

1．日本鋼管KK川崎製鉄所について（滝沢工）2．木材利用合理化について（田中申一）——10時よりA班，B班，C班に分れて工場見学，溶接実演，鉄骨加工をみる。

**申込・受付方法**

希望者は「勤務先・職・氏名」を明記して「往復ハガキ」で文部省教育施設部指導課へ申込み下さい。なお整理の都合上3月10日で〆切ります。

定員・参加票——定員500名。先着順に参加票をお送りします。

修了証——両日にわたり研究会に参加された方には修了証を差上げます。

**資　料**　テキスト（無料）その他差上げます。

# 甲東園一団地における住宅経営

嶝（サコ）　勇一



▶住宅を主とした都市計画においては，健康で安全な場所と環境を維持するため建物の用途，型態，防火の三つの面を充分考慮せねばならない。その為には住宅を造成するに必要な道路公園の整備を行い積極的によくまとまつた一団の住宅を建設する一団地の住宅経営事業を実施されねばならない。

以上の条件を具備して生れたのが西宮都市計画事業甲東園一団地の住宅経営である。西宮市上甲東園において151,901坪を一団地として昭和26年2月6日建設省告示第29及30号により特許され，更に都市計画法施行令第8条の規定により設計認可を申請すると共に，27年5月8日風致地区規則2条による許可申請を成し同時に許可を受けた。

建設省告示による地目及び反別は第1表の通りである。設計認可の地積は県立西宮高校及び甲陵中学の敷地を除き108,430坪である。

第1表　建設省告示による地目及び反別

| 地目 | 宅地 | 田 | 畑 | 山林 | 原野 | 溜池 | 墳墓地 | 神社 | 学校 | 道路 | 水路 | 測量増 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地積 反又は坪 | 17,286.17 | 99.722 | 132.001 | 109.728 | 2.518 | 8.800 | 1.313 | 347.000 | 22,053.81 | 3,349.88 | 1,224.23 | 1,366.92 | 151,901.00 |

▶経営地は六甲山系の東端山麓部で緩傾斜を為した台地で地質は第四紀層の段丘である。

昭和27年1月起工以後昭和30年3月末日迄の実施区分は土地において76,008坪(第2表)，住宅86戸，共同住宅3棟，幼稚園1棟，診療所1棟，米配給所1棟である。

第2表　昭和30年3月末までに完成した土地（坪）

| 地目＼年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 宅地 | 10,982.65 | 16,332.87 | 19,863.32 | 47,178.84 |
| 道路 | 4,859.25 | 4,207.54 | 7,758.88 | 16,825.67 |
| 水路 | | 275.35 | | 275.35 |
| 公園 | | 1,120.43 | 10,607.80 | 11,728.22 |
| 合計 | 15,841.90 | 21,936.18 | 38,230.00 | 76,008.08 |

第　3　表　　面積単位　坪

| 名称＼年度別 | | 27年度 | | 28年度 | | 29年度 | | 30年度 | | 合計 | | 一戸当平均面積 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 戸数 | 面積 | 戸数 | 面積 | 戸数 | 面積 | 戸数 | 面積 | 戸数 | 面積 | |
| 金融公庫資金 | | 9 | 191.06 | 7 | 157.21 | | | 1 | 10.24 | 17 | 358.51 | 21.08 |
| 自己資金 | 共同住宅 | 1 | 150.00 | 1 | 103.87 | 2 | 454.63 | | | 4 | 708.50 | 177.12 |
| | 一般住宅 | 1 | 22.26 | 47 | 1,171.32 | 13 | 367.67 | 19 | 454.84 | 80 | 2016.09 | 25.20 |
| | 幼稚園 | | | | | 1 | 90.63 | | | 1 | 90.63 | 90.63 |
| 経営者資金 | 共同住宅 | | | | | | | 1 | 60.22 | 1 | 60.22 | 60.22 |
| | 一般住宅 | 1 | 35.15 | 2 | 51.15 | | | | | 3 | 86.30 | 28.76 |
| | 管理事務所 | | | | | 1 | 52.00 | | | 1 | 52.00 | 52.00 |
| | 診療所 | | | | | | | 1 | 45.90 | 1 | 45.90 | 45.90 |
| 合計 | | 12 | 398.47 | 57 | 1,483.55 | 17 | 964.93 | 22 | 571.20 | 108 | 3,418.15 | |

▶住宅建設の資金は住宅金融公庫貸附金に依るものと，土地購入者各自の自己資金によるものと，経営者出資金に依るものとの三通りに区分される。その区分は第3表の通りである。

▶昭和15年以前の住宅建築に比し，甚だしく実用された事と主婦の住宅に対する関心が非常に旺盛になつて来た事は喜ばしきあらわれであるとともに，昭和22年2月8日公布臨時建築等制限規則及び23年7月1日12坪が15坪に引上げられ，つゞいて25年11月16日の制限規則廃止当時の住宅建築に見られないあたゝかみを帯びて来た事実も見のがせない。

しかし実用化された住宅という事は最小限の面積に依り最大限の効果を願うものであつて，それ等の原因は一般建築費の高くつく事によるものと思うが，固定資産税不動産取得税の問題も大いに関係がある。

▶敷地の売却状況を別表（第4表，次頁）に依り調べた時，毎年8月又は12月頃の年2回他の月を引はなして旺盛なのはどういうわけかと思う。経営に当り農地法所得税法等思わぬ掟にぶつつかるのも苦しみの中の楽しさである。

終りに，現在施工中の金融公庫建売住宅について土地造成費及び住宅建築費の大略を延べ（第5表参照），本年3月31日竣工の実物を見ていたゞき諸賢の御批判を御願いしたい。

敷地　　3,216坪7

内用途別分類

宅　地　　2,282坪

道　路　　934坪7

第5表 a.　価　格　の　算　定

| 名称 | 大サ | | | 単価 円 | 合計 円 |
|---|---|---|---|---|---|
| 宅地 | 3,216坪7 | | | 800.000 | 2,573,360.000 |
| 道路 | 巾8m | 延長K 48.35 | 面積坪 224.6 | 3,410.000 | 765,886.000 |
| 〃 | 6m | 72.3 | 233.6 | 〃 | 796,576.000 |
| 〃 | 5m | 117.1 | 326.0 | 〃 | 1,111,660.000 |
| | 4m | 65.0 | 153.0 | 〃 | 521,730.000 |
| 小計 | | 302.75 | 937.2 | | 3,195,852.000 |
| 瓦斯工事 | 2,282坪 | | | 550.000 | 1,255,100.000 |
| 水道工事 | 2,282坪 | | | 550.000 | 1,255 100.000 |
| 小計 | | | | | 2,510,200.000 |
| 整地工事 | 2,282坪 | | | 400.000 | 912,800.000 |
| 事務費 | 2,282坪 | | | 340.000 | 775,880.000 |
| 金利 | 2,282坪 | | | 270.000 | 616,140.000 |
| 補償費 | 2,282坪 | | | 441.000 | 1,006,362.000 |
| 雑費 | 2,282坪 | | | 100.000 | 228,200.000 |
| 小計 | | | | | 3,539,382.000 |
| 合計 | 2,282坪 | | | 5,180.000 | 11,818,794.000 |

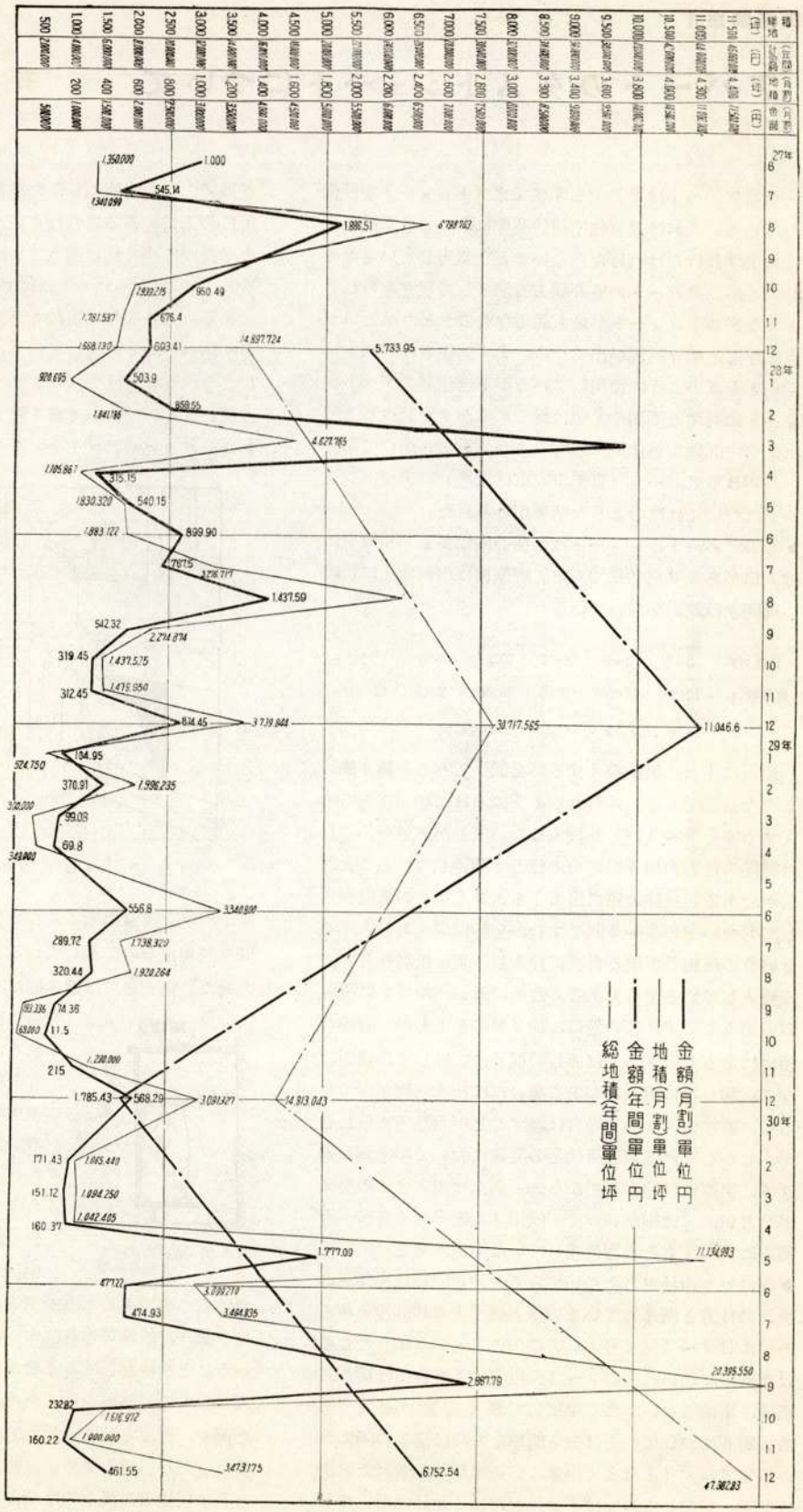
第5表 b.　建　築　費　内　訳　　単位円

| 名称 | 金額 | 名称 | 金額 | 名称 | 金額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 仮設工事 | 950.00 | 基礎工事 | 2,398.00 | 木材工事 | 11,234.00 |
| 大工工事 | 3,000.00 | 手伝工事 | 699.00 | 金物工事 | 678.00 |
| 屋根工事 | 2,453.00 | 左官工事 | 3,253.00 | 建具工事 | 3,664.00 |
| 硝子工事 | 601.00 | 畳工事 | 619.00 | 電灯工事 | 1,029.00 |
| 衛生工事 | 22,771.00 | 排水工事 | 527.00 | タイル工事 | 103.00 |
| 運搬工事 | 373.00 | 雑工事 | 690.00 | 鈑金工事 | 941.00 |
| 塗装工事 | 709.00 | 諸経費 | 2,351.00 | 合計 | 37,967.00 |
| 家内瓦斯工事 | 1,688.00 | 門工事 | 775.00 | 塀工事 | 750.00 |
| 総計 | 41,180.00 | | | | |

第 4 表

## 土地の売却状況

昭和27年6月
～30年12月




(筆者　百又株式会社
甲東園出張所)

# アパートのダストシュートについて

石原正雄

公営アパートはどこでもすべてダストシュートを設備している。これは公営住宅建設基準において3階建以上には必ず設けなければならないことを規定しているためであるが，アパートの塵芥除去方法として現在みられるようなダストシュートが最も適当なものかどうかという点になると稍々問題が出てくる。まず居住者はダストシュートをどのように使用しているか？居住者のダストシュートに対する不満や希望は何であるか？を調べることによつて問題を具体的にみてみよう。筆者がかつて調査した49B型アパート（京都市左京区近衛）のダストシュートについては次のような結果がみられた。

▶このアパートのシュートは台所の南にあるバルコンに投入口があり8戸共用である。貯塵槽は南側地上に位置し両開きの鉄扉がついている。

| 回数/日 | 2～3 | 4～6 | 6～7 | 10以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 世帯数(%) | 12(28) | 11(26) | 2 (5) | 15(36) | 2 (5) | 42(100%) |

第1表 ダストシュートの使用回数

最近に1日に何回投入するかを聞いてみると**第1表**のような結果である。みられるように1日に10回以上も投入する家と2～3回しか投入しない家とがあるが，これは掃除の仕方や厨芥の処分の仕方と関連していることが明かである。掃除の際に出てくるホコリをその都度投入してもせいぜい2～3回ですむから10回以上も投入するというのは厨芥が出るたびに投入し，更に紙屑なども直接投入しているようである。台所に近いバルコンに投入口のあるこのタイプの他に，踊り場にあるもの，直接台所内にあるもの（多くは流しの横），大別して三種類になる。踊り場に投入口がある場合には投入回数が少くなるし，直接台所にある場合は増すことが当然考えられるが，しかしこれは家事労仂との関連においての推測に過ぎず，実際には他の理由から——例えば投入する際臭気がひどい。又は細かいゴミが吹出すことがある等——台所内にあつてもそれ程使用していない例もある。

▶次にゴミの捨て方についてみる。使用回数は居住者の生活の仕方と関連しているのは当然で1日10回投入する方が1日2～3回よりよい方法であるというようなことはきめられない。1日2～3回投入する場合には厨芥，紙屑，塵埃等をいつたん集積しておく容器が必要である。厨芥についていえば最も簡単なものは流しの隅におかれるアルマイトなどで出来ている水切りを兼ねた容器である。しかしこれでは1日分をためる余裕はないのが普通で，なお水滴のしたたり落ちる状態であるから，台所に投入口のある場合はよいが流しからはなれた投入口まで持つてゆくには適当でない（実際には行われている）。次に考えられる方法は足踏開閉蓋のついたバケツである。これならば容積も充分あり，むしろ直接ゴミ捨場へ持つてゆくに適している。しかしこういう容器はアパートでは殆んど使われていない。（**第1図**）

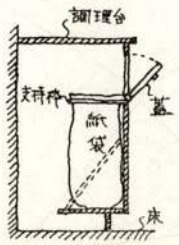


第1図 塵芥容器

▶ヨーロッパやアメリカで近年広く使用されるようになつた方法は**第2図**に示すような造りつけになつた容器で手又は足で垂直な蓋を手前に開き厨芥を投入するものである。厨芥の入る容器は取りはづしてゴミを捨て，内部を清掃出来るようになつている。流しの下の空間を利用するのに適している。またダストシュートと組合せた設備としては**第3図**に示すようなしつかりした紙袋に厨芥を捨てるような設備がある。こういう設備があれば現在の粗雑なダストシュートでも衛生的に維持することが出来よう。入居者に対して厨芥を梱包してダストシュートに入れるようすすめてみても殆んど実行されてはいない。こういうことは生活の仕方，住い方として習慣づけるべきであると主張するのはよいが，その前にどういう条件，設備があればそのような使い方になるのかということを検討してみる要がある。ダストシュートに投入するものの制限を加えたために殆んど使わないといつた例や，逆に空箱や木片などまで投入するのでつまつて役に立たない例もあるが，こういつたことは生活の条件と共に居住者の民主的な話合いによつてしかうまく運営



第2図 造り付厨芥容器

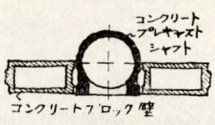



第3図 紙袋に直接入れる厨芥容器

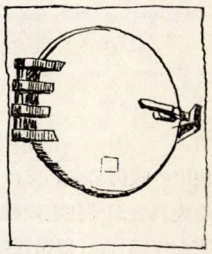
出来ないであろう。

▶居住者のダストシュートに対する不満を調べてみると「防臭が不完全である」「細かいホコリが投入の際吹込むことがある」「蛆が発生して投入口まで這い上つてくる」「蝿の発生が甚しい」等が主なものである。臭気は貯塵槽内の有機物が腐敗する際に発生するガスやエステルであり空気より軽いガスばかりでなく重いガスもシャフトの中で混合，拡散されて投入口から臭気となつて出てくる。いうまでもなく第1に考慮せねばならぬことは臭気の発生を阻止すること，第2に臭気が出ても投入口から室内に入らないような方法をとることである。臭気の発生に対しては集塵間隔を短くすること，薬液を撒布することによつて幾分これを阻止することは出来ようが，完全にすることは出来ない。従つて臭気が発生してもシャフト内の換気をよくして臭気を薄める，あるいは別に独立の臭突を設けて臭気を抜く方法が考えられるが，いずれにせよシャフト内を常時負圧にしなければ（これは機械付換気によらなければ困難である），臭気を完全に防ぐことは出来ないし，投入口からの空気の逆流を防ぐことも出来ない。自然換気によつている現状としてはまず投入口の隙間を出来るだけ少くするよう施工し（例えばゴムのパッキングを入れて密着せしめる），投入口が閉じられている場合に臭気が室内に入るのを防ぐより仕方がない。前記の調査によればバルコンに投入口のある場合でも1階は臭気が漂うことが報告され，今野氏の報告によれば台所内に投入口のある48年型の高輪アパートでは1階と4階（最上階）が開閉の際，他の階に比して特に臭気の侵入が著しいと報ぜられている。1階では貯塵槽に近いので開閉の際の動きによつて強い臭気が侵入するものと考えられ，4階の臭気が強い理由はよく分らぬが，風当りが強いため室内に生ずる負圧も大きいからではなかろうか。ダストシュートの換気に関してはこれまでまとまつた研究もなく，一般にシャフトをそのまま屋上へ立上げて排気口を適当にとつている。またシャフトの下部，貯塵槽のすぐ上に給気口をとつた例もある。資料集成第2巻 P.127 にあるような排気口が一方にだけしかない屋上の排気口は不適当である。屋上より1.5m以上は立上げて四方に排気口を設けるか，あるいは適当な換気頭部を取付けることが望ましい。いずれにしても自然換気にたよる場合は投入口のある室が負圧になるような場合—例えば風上窓が閉じられ，風下窓が開かれているようなとき—にはどうしても投入口からの臭気侵入を防ぐことは出来ない。またある住戸では風上窓のみ開け，他の住戸では風下窓のみ開けているような場合，前者から後者へ投入口とシャフトを経て空気が流動することもありうる。現状としてはやはり投入口を気密にすることに落着くであろう。

**ダストシュートの構造と容量**　我国では普通，現場打のコンクリート製，現場積のブロック製，煉瓦製などであるが，シャフトの内部は概して粗雑で厨芥などがひつかかることが多い。ドイツの例をみるとプレキャストの




第4図　a. ドイツにおける
ダストシュートの一例



第4図 b.　ドイツにおける
ダストシュート投入口の一例

コンクリート管（**第4図**），釉薬をかけた陶管，アスベストセメント管等を用いている。平滑で吸湿性のないことが条件である。投入口の大きさは我国のものと大差なくシャフトの径40cmに対して 25～30cm の大きさが適当であるとしている。我国ではチリトリの寸法にもとずいて巾 30cm 以上を与えている。ダストシュートの各部詳細については前述の資料集成の他に住宅建設要覧（P.619）に記述されているのでこれらを参照して頂きたい。次に貯塵槽の大きさの基礎となる塵芥量は種々の要素により変動するが厨芥＋雑芥（室のゴミ・紙屑）で1日1戸当り 0.0136m³ を標準にすればよいとされている。従つて1つのシュートを8戸が共用し，集塵間隔を5日とすれば約 0.55m³ である。実際には集塵間隔がのびることもあり，0.75～1m³ 程度の容量が望ましい。

**参考文献**


○ コンクリート造アパートのダストシュートの設計に関する研究
今野啓一　建築学会研究報告　第11号　昭26.5月

○ 建設省住宅局編「住宅建設要覧」 p. 615～622

○ 日本建築学会編「建築設計資料集成」 第2巻 p. 127

○ "Neuzeitliche Müllbeseitigung im Wohnurgsbau" Von M. O. Paul Heizung Lüftung, Haustechnik Bd.2 Heft 1. 1951, s.25～28



（大阪工大，金谷氏の訳をみせて頂いた。謝意を表します）



（筆者　京都工芸繊維大学助教授）



＝特許＝
氣光式通風器　製造販売
開閉式レヂスター
特許第一五三六号
カタログ進呈
大阪市西区江戸堀上通1の5
田辺工業株式会社
電話土佐堀㊹7437—9

# 住宅の暖房について

石原正雄

住宅の暖房については最近，建築学会の建築設計計画規準委員会が「住宅の暖房設計―住宅の保温設計―」規準案を作成した(建築雑誌1955，1月，2月)。この案は庶民住宅の防寒設計を主としたもので暖房設備そのものについてはふれていない。その内容は設計用室温，設計用外気温，換気熱損失の資料となる各地の戸外風速，住宅の自然換気回数の程度，各地の暖房消費燃料，度日数，材料・構造の熱的諸常数表を示し，ついで暖房による熱損失を地域的に等しくすることを目標として，15～30坪の和風住宅（一部板床）5種につき，1.居室のみ暖房 2.居室・寝室のみ暖房 3.全室暖房 に分類し，断熱性について3段階の構造にまとめた案を提出している。最後に外気温の日変化に対するコンクリート，煉瓦及び木造の小住宅の各時刻別の流出熱量を計算し，定常状態の従来の方法による暖房負荷と比較している。この案は昨年，学会近畿支部においても検討された結果，かなり訂正される筈であり，まとまれば将来パンフレットの形で発行されるとのことであるが，今のうちに多くの建築技術者の検討，批判を得たいと思い紹介したわけである。

## 1. 室　　温

従来，暖房負荷の計算は前述の規準にも示されている通り，室温・外気温を一定にとつた定常状態で行われている。実際にはこのような定常状態は稀にしか起らず，外気温の日変化，日射の変化，地盤との熱交換，換気の変動，夜間輻射等が重なり，また室内の暖房，採暖，その他の熱源による熱供給も昼間は多いが夜間，特に就寝時は極く僅かになるような変動をもつている。従つてそれらの熱収支によつて形成される室温は（特に住宅のような生活の場所では），極めて複雑な変動をしている。しかしそれは全く規則性のないデタラメなものではない。一般には暖房のある場合でも，ない場合でも昼間は高く夜間は低くなるような周期的な変動を持つている。任意の室温を作るということは技術的には困難なことではないがその場合でも熱供給の量とその与え方を予知しようとすることは容易でない。室の周壁（天井・床・壁・開口）は中にある間仕切壁・家具・物品と共に熱容量があるから外部の温度変動は，振巾が小さくなり，ある遅れ時間をもつて室内に及んでくる。また暖房開始の場合に定常状態に直すまでの時間（予熱時間）が存在するのも同じ理由による。従来用いられてきた暖房負荷の計算は設計用外気温として，その土地の1月又は2月の毎日最低の平均を若干安全側に補した値をとり，換気回数を仮定して他の熱収支（日射，室内の暖房以外の熱源，夜間輻射等）は考慮せず，壁面方位による係数を与えて行つている。従つて1日に1～2時間しか生じない低い外気温に対して安全であるように出来ている。であるからこの計算にもとづく暖房設備を連続運転するならば昼間は設計室温よりずつと上昇するし，最低気温の場合でも熱容量があるから充分安全側になる。(現在行われている暖房設計はかなり不経済な面が多い。現在の⅔程度の設備でこの操作をうまくやれば充分であると考えられる。)

こういうわけで経済的な暖房を行うためには，まず周期的な外気温変動による室温の変動を知ること，また任意の室温を作るにはどのような暖房を行つたらよいかを知ることが必要で，またそのためには，周壁の熱的性状を検討しなければならない。現在の研究は主として室温の変動理論と稱せられる，周期的，非同期的変動に関する問題をとりあつかつているが，ここにはこれまでに我々の知識となつた2，3の事項を紹介しよう。

## 2. 室 温 計 算

室温計算の基礎は，熱が壁面に対して垂直方向にのみ流れる均質単層壁の微分方程式を解くことにはじまる。しかしこの式の厳密解は特殊な場合については解決されているが，問題が簡単でなければ解析は冗長，複雑となり到底，技術者の役には立たない。従つて外気温・熱供給の変動を単弦変動と仮定するような簡易化を行つて室温を計算する方法が種々研究されてきた。なかでも京大・前田敏男教授の方法は最近，図上解法を発表され（建築学会論文集 No 49.1954 p.123～9)，丁寧にその使い方を例題について示されているので誰にでも計算出来る。詳しくは原著を見て頂くとして，ここでは理論の概念を説明しておこう。

今，外気温を 0°C（これは規準レベルを示す。計算の結果出る室温はそのまま室内外気温差となる。）と

し，室の熱供給を $H$ (Kcal/h) とすると，室から流出する熱量 $W$ (Kcal/h) の経路には次のようなものがある。

1. 換気によるもの。
2. ガラス・障子・扉のような熱容量の小さい，Time lag を0とみて差支えないような薄層を通るもの。
3. 普通の壁を通るもの。
4. 室内の家具・物品及び同じように暖房している室との間の間仕切壁へ吸収されるもの。

次に室空気の熱容量を $Q$ とし（室温と同じように温度が変化する，即ち熱の出入の早い，厚さの薄い材料の熱容量は $Q$ に含める），室温を $\theta_H$，時間を $t$ とすると

$$H=W+Q\frac{d\theta_H}{dt} \quad \cdots\cdots (1)$$

ここに $\frac{d\theta_H}{dt}$ は室温変動の割合であから，$Q\frac{d\theta}{dt}$ は室空気の熱量の変化量となる。（1）式の熱供給 $H$ を単弦変動（平均 $H_m$，振巾 $H_a$，周期 $t_o$ を持つ）とし，また室温の変動を同じ形（平均 $\theta_{Hm}$，振巾 $\theta_{am}$，位相の遅れ $\phi_H$）とおいて解くと，ここに暖房による室温が求められる。

次の段階として，外気温が単弦変動をし（平均 $F_m$，振巾 $F_a$，周期 $t_o$）室温を 0°C とした場合の室温は，外気温による室内への流入熱（$U$）を計算すると，この $U$ は熱供給 $H$ と同じものとみなせるから，（1）式にもとづいて前と同じようにして，室温を求めることが出来る。

最後に，通常の場合である外気も変動し，熱供給も変動する場合の室温は，熱供給による室温と外気温による室温を加算すればよい。簡単には $H+U$ を熱供給と考えて求められる。この重ね合せがこの方法の特徴である。前田教授の図表を用うれば，終日一定の室温を生ぜしめるような熱供給のあり方も容易に求めることが出来る。

### 3. 予熱時間

住宅では特に間歇暖房が行われるので，暖房予熱時間（これは暖房設備自体即ちボイラー，熱媒，管等に関する予熱時間ではない。一定の熱供給が行われてから室温が定常状態になる（みなされる）までの時間をいう）は重要である。これは古く，三浦教授により導かれ，前田教授により発展させられた暖房に対する重み函数（室温上昇率曲線ともいわれる，これを時間について積分したものが室温を与える）によつて求めることが出来る（建築学大系 8, p.354）が，ここには Billington の "Thermal Properties of Buildings" 1952, p.53 に載つている Dufton の近似式を紹介しよう。これは外気温を一定に保ち，熱供給も一定の強さを与えた単層壁について実験された結果で，外気を 0° とし，室内表面温が $\theta$° の定常とみなされる温度に達するまでの時間を予熱時間（$t$）とし，次式を与えている。但しこの式は $p>1.5$ の場合とする。

$$t=\left(\frac{4l^2}{5a}\right)\frac{1}{p^2} \quad \cdots\cdots (2)$$

ここに $l$：壁厚 (ft), (m)

$a$：温度伝導率 $=\lambda/\rho c$ (ft²/hr), (m²/hr)

なお $p$ は熱供給の係数（無次元）ともいうべきもので $q=Q/p(Btu/hr)$ を規準の熱供給とし，この $p$ 倍即ち $Q$ なる熱供給を与えた場合 $0°\rightarrow\theta°$ に上昇する時間を求める式である。1例として9吋の厚さの煉瓦壁では $\frac{4l^2}{5a}=24$(h) で $t=24/p^2$ Dufton は予熱時間中 $Q$ を与え，定常状態で $q$ を与え，$p$ は 2½ であつて，実験から定めた予熱時間は 4h，（2）式によると 3h.50 min で厚壁はよく一致している。

実験値を第1表に示す。材料の諸常数は省略した。

第 1 表　$4l^2/5a$ の値

| 材料 | 厚さ(吋) | $4l^2/5a$ | $p=2\frac{1}{2}$ での $t$ |
|---|---|---|---|
| 煉瓦 (Dry) | 4½ | 6 hr | 1 hr |
| 〃 〃 | 9 | 24 | 4 |
| 砂利コンクリート | 4 | 4 | ⅔ |
| 〃 〃 | 8 | 15½ | 2½ |
| 多泡鉱滓コンクリート | 4 | 10 | 1⅔ |
| 〃 〃 | 8 | 40 | 6⅔ |
| 木 | 1 | 1 | 10min. |
| 断熱板 | ½ | ¼ | 2½min. |
| ガラス | ¼ | 10 min | 2min. |

今，予熱時間が $t$ で，室の使用時間を $\tau$（住宅では $t+\tau$ が使用時間で，起床から就寝までの時間に相当するであろう）ならば全供給熱量は

$$H=Qt+\frac{Q}{p}\tau \quad \cdots\cdots (3)$$

ここに $Q/p$ は与えられた室に対して一定である。これに（2）式を入れると

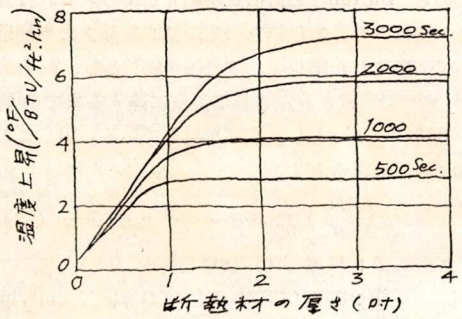
$$H=q\left\{\tau+\left(\frac{4l^2}{5a}\right)\frac{1}{p}\right\} \quad \cdots\cdots (4)$$

又は $H=q\left\{\tau+\sqrt{\frac{4l^2}{5a}}\sqrt{t}\right\}$ $\cdots\cdots (4)'$

上式により各要素の熱供給量に及ぼすウェイトを知ることが出来る。

### 4. 内装用断熱材の作用

鉄筋コンクリート，煉瓦のような周壁は，そのままではかなり熱貫流率が大きいので〔モルタル (1cm)＋コンクリート (15cm)＋プラスター (0.7cm) の構造で $K\fallingdotseq 3.5$ (Kcal/m²h°c)，下見板 (1 cm)＋空気層 (2.7 cm)＋土壁




第　1　図

(4.5cm) の和風の普通の構造で，$K$≒2.5 (Kcal/m², h°c)]，断熱材を内張りすることによつて熱損失を少くするのが普通である。ここには一定の熱供給をはじめた場合の内張材の厚さと表面温度との関係をみよう。(Billington の著書より引用，p. 56～8)

今，数種の厚さの内装した断熱材に一定の熱供給をして，一定時間後の表面温をみると，ある限界厚さ以上の材料はすべて温度が同じで，それ以下の薄い材料だけが厚さに比例した表面温をもつていることが分る。この関係を図示したのが第1図である。下地材料の如何は定常状態の温度を左右するし，内張材が薄い程下地材の影響が大きいのは当然である。限界厚さは $at$ に比例する。従つて熱伝導率(λ)が低く，熱容量($\rho c$)が比較的高いことが望ましい。数種の材料について，単位熱供給当りの最高温度上昇と，その温度に達するまでの時間を計算すると第2表のようになる。

第　2　表

| 材　　料 | 厚さ(吋) | 到達時間 | 最高温度上昇 |
|---|---|---|---|
| 断熱板 | ½ | 12½ min | 1.3 (0.28) |
| 木 | ½ | 17½ | 0.6 (0.13) |
| プラスターボード | ⅜ | 10 | 0.4 (0.09) |
| プラスター | ¾ | 18 | 0.25(0.05) |
| 煉瓦 | 1 | 45 | 0.3 (0.06) |

最高温度上昇の単位　°F/BTU/ft², hr (°C/Kcal/m², hr)

この表から分るように断熱材を使えば，急速に最高温に到達し，しかもその温度は高い。従つて室を間歇的に使用する場合に適している。内張材の裏に空気層があればこの効果は一層つよめられる。(未了)

(筆者　京都工芸繊維大学助教授)

## レーモンド氏 "MEDAL OF HONOR" を授けらる

米国建築士・日本建築士アントニン・レーモンド氏は，このたび，米国建築士会ニューヨーク支部より，下記のとおり，米国建築界での非常な名誉たる　MEDAL OF HONOR (名誉記章)　を授与されました。ここに同氏の栄誉をお喜びいたしますと同時に各位にお知らせいたします。

記 (英文書翰和訳)

米国建築士会ニユーヨーク支部の執行委員会は去る1月26日の同委員会で，1956年度名誉記章を貴下に贈呈することにいたしました。この表彰は貴下の抜群の業績と建築家としての名声にもとづくものでありまして，また名誉記章授与審査委員の推せんに当執行委員会が賛同したものであります。

貴下幸いにこれを嘉納せられ，来る4月12日挙行の当支部設立記念年次集会席上親しく贈与を受けられることを希望いたします。

1956年2月9日

米国建築士会ニューヨーク支部長　ロバート・エス・ハッチンス

アントニン・レーモンド殿

合成樹脂系セメント防水剤
パ　レ　ン
セメント、モルタル・ブロック、紙、シート等に塗布して強力堅牢な恒久防水効果を収める合成樹脂系防水剤であります。
丸慶化学工業所
大阪市阿倍野区西田辺町1丁目147
電話東住吉⑲0823

間仕切・天井には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・
耐震・耐火・軽量・堅牢
防錆完全・中空防音
合理的工法・責任施工
株式会社 奥村重兵衛商店
大阪市北区木幡町三一番地
電話北㉞四一三一～四

# ごなじですか....

# 伊奈の
# タイル・衛生陶器

タイルもモザイクも**衛生陶器**も製造している

一流の**メーカー**は日本では**伊奈製陶**だけです！

半磁器タイル
アートモザイク
磁器モザイク
施釉タイル
衛生陶器
附属金具



〔カタログ御報次第進呈〕

IS

## 伊奈製陶株式會社

本社及工場　愛知県常滑市　電話トコナメ700
東京事務所　中央区西八丁堀2—8　電話(55)5261—2

# 剝落絶無・龜裂防禦

HERRING BONE LATH

# ヤハズラス

営業所

大阪（西）四ツ橋

株式会社 山本建材社

電話新町㊽2936・4518 専用 ～7 ～9・2843

布施工場

山本備装建材工業所

（カタログ送呈）

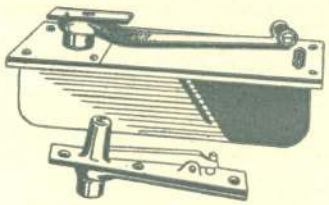
**文化建材**

| |
|---|
| サンライト |
| 三井ボード |
| 耐火ボード |
| ダイヤボード |
| 野沢アスベニヤ |
| 住友デコラ |
| 剝離剤・パネラ |

**金属建材**

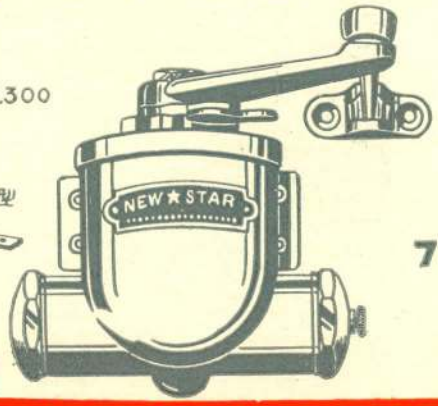
| 製造 |
|---|
| パンチングメタル |
| ジョイナー・クロス |
| メタルシープ |
| ホーロー金属瓦 |
| シルバール一 |
| 平・浪トタン |

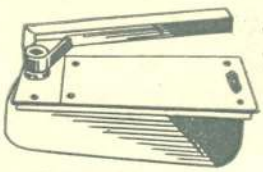
NEW★STAR



フロアーヒンヂ No.1300

ドアーチエック



フロアーヒンヂ No.1200







ラバトリーヒンヂ

輸出 ニューヨーク・ロスアンゼルス・マニラ・台湾 好評

## 日本ドアーチエック製造株式会社

社長 出向井啓蔵　前社長 出向井佐次郎

布施市横沼町三丁目十一番地　電話布施1135

# 住宅・アパートの水と排水について

石 堂 正 三 郎

## 1. 水　　源

住宅・アパートにおいて必要とする水は，飲料，調理，洗面，掃除，洗濯，風呂，便所等に使用される水である。この水を得るための水源としては上水道，地表水，地下水がある。

i）上 水 道

水源として最も重要な役割をもつている。近年水道企業の経営は都会における吾々の生活と直結したものであり，都市文化の発展と産業の繁栄のバロメータとして，切り離す事のできないものである。特に昭和30年の夏，まれに見る酷暑と人口の増加のために，大阪市において使用水量の最高日にあつては，最大配水能力の98.2万屯を超過して，105万屯以上に達し，市南部地区が断水状態に陥る有様であつた。こうした事態に対応する処置として新たに配水計画工事が計画されつつある。

ii）地 下 水

これは雨，雪，水等が土壌，砂岩層，砂礫層，岩石層の割目等を浸透し，或はそれが溜水し地下水層となつたものである。

この水源の利用方法として井戸があり，その位置の選定には次の事が必要である。

a）浅 井 戸

①なるべく背面が森林や水の浸透し易い軟弱地面を露出している場所

②地表の排水が良好であればなるべく低い場所，従つて集水量が多く，かつ水位が浅く揚水に有利となる。

③周囲に汚染源のない場所，又は将来汚染源ができない事を保証されている場所

④周囲に接近して既設の井戸がない場所

⑤出来うれば川，湖，池等に近く，しかも海岸から距つた場所

b）深 井 戸

設置場所附近の地形，地質から深井戸の利用が可能であればその周囲はどこでも差支えない。

iii）地 表 水

河水と湖水とに分けられるが，山間の渓流や高山の湖水の如きものは浄化を要せず水源として最もよい。

## 2. 水　　質

住宅・アパートにおいて飲料や調理の様な人体に直接摂取せられる水の質については厳重に注意さるべきである。水質としてどの様な水が適当かは次の様に規定されている。

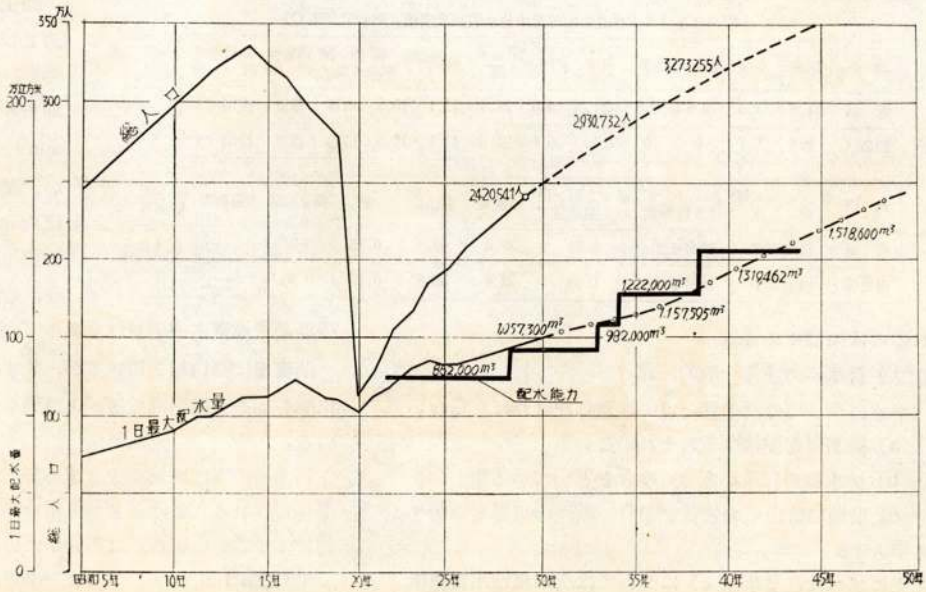
①外観は殆んど無色澄明である事

②異常臭味があつてはならない。但し塩素消毒による臭味は差支えない。

③P.H は5.8～8.0の範囲にある事，即ち殆んど中性の水である事。

④大腸菌群試験においては常に検水10ccづつ5本とも

人口・配水量曲線



悉く陰性である事。

⑤一般細菌数は檢水1cc中100をこえてはならない。

⑥汚水性生物を檢出してはならない。

⑦シアン及び水銀を檢出してはならない。

⑧次の成分を含む水は飲料に適しない。

鉛 0.1g/m³以上，弗素 1.5g/m³以上，砒素 0.05g/m³以上，6価クロム 0.05g/m³以上。

⑨銅及び亞鉛は過重に含有してはならない。(上水道の場合は銅0.7g/m³，亞鉛 1g/m³をこえてはならない。)

⑩亞硝酸性窒素及びアムモニア性窒素は定性試験によつて檢出してはならない。

⑪硝酸性窒素は過量に含有してはならない。(上水道の場合は10g/m³をこえてはならない。)

⑫塩素イオンは30g/m³をこえてはならない。

⑬過マンガン酸カリウム消費量は 10g/m³ をこえてはならない。

⑭鉄及びマンガンは過量に含有してはならない。

⑮フェノールは0.001g/m³ をこえてはならない。

⑯総硬度は300g/m³ (約17度) をこえてはならない。

⑰蒸発残留物は500g/m³をこえてはならない。

(註) 判定標準は厚生省編纂："衛生檢査指針" ……飲料水檢査指針

以上水質の標準をのべたが，1例として大阪市における上水道の市内給水栓水質試験成績（昭和31年1月）を下表に示す。これらの試験は毎月実施されているものである。この表を見ると明らかに飲用としての基準条件内にあるといえる。

### 3. 排　　水

住宅・アパートにおける排水は給水程重要視されていないが，衛生上有害な結果をまねく事のないようにし，特に屎尿の混じた排水に関しては特別な配慮が必要とされるのは当然である。

i) 排水に対する一般的注意

排水については次の様な点に注意しなければならない

a) 排水渠を損壊するおそれのない事。

b) 排水処理作業が充分にゆきとどいている事。

c) 最後の流出水の性質を知り，放流の可否を判断する事。

上に述べた注意事項 c) については次の様な水質標準がある。

①異常の色相及び臭気を有すべからず。

②PH値は6.8～7.6である事。

③メチレーン青脱色試験においては5日間を超過するも脱色しない事。

④生物化学的酸素要求量は 20p.p.m をこえない事　(酸素吸収量による場合は 15p.p.m を超えない事。)

⑤浮遊物質（濾紙法）は 100p.p.m をこえない事。

⑥酸素飽和百分率は20%以上である事。

⑦蛋白アムモニア性窒素は 2.0p.p.m をこえない事。

⑧遠藤赤変菌集落数は 1cc に付3,000をこえない事。

(註) 判定標準は水道協会の協定による。

以上の標準に従つて排水すればよいが，さらに排水中に混ずる屎尿は衛生上最も重大であり，特にこれにともなう病源菌及び寄生虫卵による危険を除かねばならぬ。このために汚水浄化装置が設けられている。

ii) 汚水浄化装置

水洗便所を使用するのに，下水処理場のない下水道に連結する時は汚水浄化装置を設けて，その流出水を下水渠に流す事になる。この方法は過渡期の産物であるが，近い将来に解決されそうもないので，ここに述べておこう。これは腐敗槽，濾過槽，酸化槽，消毒槽からなる。

**腐敗槽**の容積は2立方尺/人とする。即ち停滞時間は約2日間である。最小限度は60立方尺即ち30人用としている。腐敗槽の作用は嫌気性細菌の腐敗醱酵によつて，固体が分解液化するもので，深さは深い程嫌気性になり易いからよいとされている。結果は溶存酸素と硝酸塩とは消費しつくされ，汚泥が槽底に集積する。ガスは $H_2S$, $NH_3$, $CH_4$, $CO_2$, $H_2$ 等が換気装置から排出される。

**濾過槽**は砕石層を下から上に向け流過させて残存微細固形物を除去し，酸化槽の機能が阻害されぬようにするものである。

**酸化槽**は排水濾過床の構造とし，容積は1立方尺/人とし，最小限度は30立方尺即ち30人用である。25～50 mm 位の粗大な砕石を用い，深さ 0.9m 以上出来れば1.5m位がよい。濾過床内の変化は生物と空気とにより，遊離アンモニア性窒素→亞硝酸性窒素→硝酸性窒素の方向に酸化が進行する。

**消毒槽**は漂白粉を用いるが，先ず水にとかし，更に稀塩酸を加えて振盪攪拌後，上澄液を滴下する事になつている。

以上の汚水は屎尿を主とするが，住宅内全部の汚水を混合しうれば，量はますが汚水の濃度は稀薄になつて平均してくるから処理には都合がよい。

大阪市における上水道の市内給水栓水質試験成績（昭和31年1月）

| 地　区 | 気温 | 水温 | 触度 | 色度 | 臭味 | PH | アルカリ度 | 酸度 | 塩素イオン | 硫酸イオン | 硝酸性窒素 | 亜硝酸性窒素 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 港　区 | 11.8 | 7.5 | 0.5 | 0.5 | なし | 6.5 | 24.0 | 12.1 | 10.5 | 痕跡 | 微量 | 検出せず |
| 福島区 | 9.3 | 6.7 | 0 | 0 | なし | 6.6 | 24.0 | 11.1 | 10.5 | 痕跡 | 微量 | 検出せず |

| 地　区 | アンモニア性窒素 | アルブミノイド性窒素 | 過マンガン酸カリ消費量 | 総硬度 | 蒸発残留物 | 鉄 | 残留塩素 | 大腸菌群 | 一般細菌数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 港　区 | 検出せず | 検出せず | 1.60 | 27.4 | 60.0 | 0.13 | 0.35 | — | 1 |
| 福島区 | 検出せず | 検出せず | 1.60 | 28.4 | 56.0 | 0.12 | 0.40 | — | 1 |

昭31.1.20.

(筆者　大阪市大家政学部住居学助教授)

# 建築施工技術の教育に対する一考察

犬束徳郎

この論文は、本会教育委員会へ資料として提出されたものですが、委員会では、重要であるべきこの種の発言が今まで少くて、その為にこの種の問題追求が遅れていることと、犬束委員が以前からこの方面の研究者であること、従つて、この論文では問題点の所在が示され、また、問題解決への手がかりが与えられている等の点に重要な意義が認められ、本誌へ推薦の決議となつたので、特に、編輯委員会の御好意により、諸賢に御批判を頂く機会を得た次第です。

（教育委員長　鷲尾健三）（30.11.30.）

## （1）建築施工技術の教育の必要性

従来のわが国の建築教育は，設計技術の養成を中心に考えて来たようである。建築科の施設として，普通教室の他に製図教室さえあれば，一応事足りると考えられているのは，このことをよく示している。

今までの建築科卒業生の進路を見ると，[*1] 約半数の人達は施工面に従事している。従つて，これら約半数の人達は学校で間接的な設計中心の指導を受け，直接必要な施工技術は卒業後習得する非能率的な教育を受けている。

大企業の会社すなわち一流の施工業者は，新入社員を教育訓練し自社に適した技術員を養成してゆく事ができるが，中流以下の特に個人経営的な施工業者では到底その余裕がなく，すぐ間に合う技術を持つていることを要求している。このような中小業者に勤める者は，卒業生の大半を占めている。

建築教育の目標なり内容に，施工技術を重視する必要は，このような進路状況からもいえるが，一方，最近の建築施工技術の進歩から，高度の施工技術習得のため，学校において基礎的な施工技術の教育を施す必要がある。

新材料の駆使，新構造の誕生，質と仕上げの高度な要求，時間的制約の重視，工程管理その他経営管理法の科学化，等のため施工技術は単なる実地経験のみに頼つていた時代は過ぎ，科学的，体系的基礎知識と基本技能の習得が必要となつてきている。

特に建築の質の向上と工期の短縮化は，近代の施工技術に負わされた重大な任務で，この要求に応じきれない幼稚な施工技術は淘汰されようとしている。

また，建築士法，建築業法等によつて施工技術員の質の向上が要求されている。

このような情勢にあつて，建築教育において，施工技術の教育を軽視しているような従来の教育方法について，大いに反省しなければならない。

(註) *1　建築科卒業生の進路調（卒業生名簿より）

| | (旧)兵庫工業学校 | (新)兵庫工業学校 | (旧)神戸工専 |
|---|---|---|---|
| 請負 | 242(49.0%) | 116(46.3%) | 272(45.8%) |
| 設計 | 17( 3.4 ) | 13( 5.2 ) | 33( 5.6 ) |
| 営繕 | 50(10.0 ) | 16( 6.4 ) | 83(14.0 ) |
| 官庁 | 79(16.0 ) | 29(11.6 ) | 150(25.3 ) |
| 自営 | 52(10.2 ) | 8( 3.2 ) | 21( 3.5 ) |
| 材料 | 15( 3.0 ) | 2( 0.8 ) | 3( 0.5 ) |
| 建築以外 | 42( 8.4 ) | 67(26.7 ) | 31( 5.2 ) |

## （2）建築施工技術教育の未発達の理由

従来の建築教育において，施工技術教育が充分行われなかつた理由と考えられるものを挙げてみると，およそ次のようなものがある。

1．設計中心の教育でも，基礎技術の教育としては充分であるとの見解がある。従来の施工技術の考え方からすれば，あるいはそれでよかつたかも知れないが，最近の施工技術の進歩著しいものがあり，機械化された工法，科学化された管理法，等の基礎の教育は当然行われなければならない。

2．施工技術は学校で教える程の理論はなく，実地の経験から覚える実務にすぎぬとの見解がある。

未だ手工業的な性格の強かつた戦前の施工技術についていえることで，前項と同様新しく考え直さなければならない。

3．施工技術を教えるにしても，仕様書とか工作法とか充分標準化されていないので，何を教えてよいのか解らないし，なまじつか教師の浅い経験からの技術を教えても逆効果の場合もある。

この問題は今後とも考慮すべき問題で，施工技術教育推進のためにも，施工技術の能率化のためにも必要なことである。

4．施工技術の内容として，工学的技術の他に経営的技術があり，経営的な面に対する原理とか，教育法とかの究明が不充分であつた。

経営管理法の科学化は，大量生産方式において発達したが，注文生産のうちでも複雑な建築施工技術への適用，実用化は，前項同様技術の向上のためにも施工

教育推進のためにも緊要な問題である。

5．施工技術の実習をとり入れるのに幾多の困難がある。例えば，

イ，建築工事を実施するには，高額の資金が要る。

ロ，工事現場の位置（敷地）と学校の位置との関係に制約があり，工事の利用も限定される。

ハ，工期と学習進度との一致が困難である。

これ等の問題は，施工技術教育を如何になすべきかを考えるとき，解決せねばならぬものである。

### （3）施工技術教育の推進方策

施工技術の教育の必要性と未発達の考察から，次のような推進方策が考えられる。

1．施工技術教育機関の確立

根本的に学制の面から従来の建築学または建築科教育を改革し，課程（コース）を完全に，設計と施工に分け，施工は構築と仕上（更にできれば，設備）とにわけて専門技術教育を充実させる方法で，戦前，今宮職工学校の鈴木氏，最近日本建築協会の渡部圭吾氏の提唱があつた。

2．施工技術教育の内容（教材）の明確化

施工技術教育として，どんな知識，技能を教え，どんな資質を育成すべきか，教育の目標から具体的な指導内容に至るまでを明確にし，能率的な教育指導法を考える基礎とすべきで，その方法として職業分析などがある。

3．施工技術教育の方法の研究

施工技術教育の目標，指導内容を明らかにした次に，その指導の方法，必要な施設，設備などについて研究する必要がある。

特に，実習の方法，施設，設備と，資質の育成，陶冶の方法が問題となる。

4．施工技術教育の施設，設備の充実

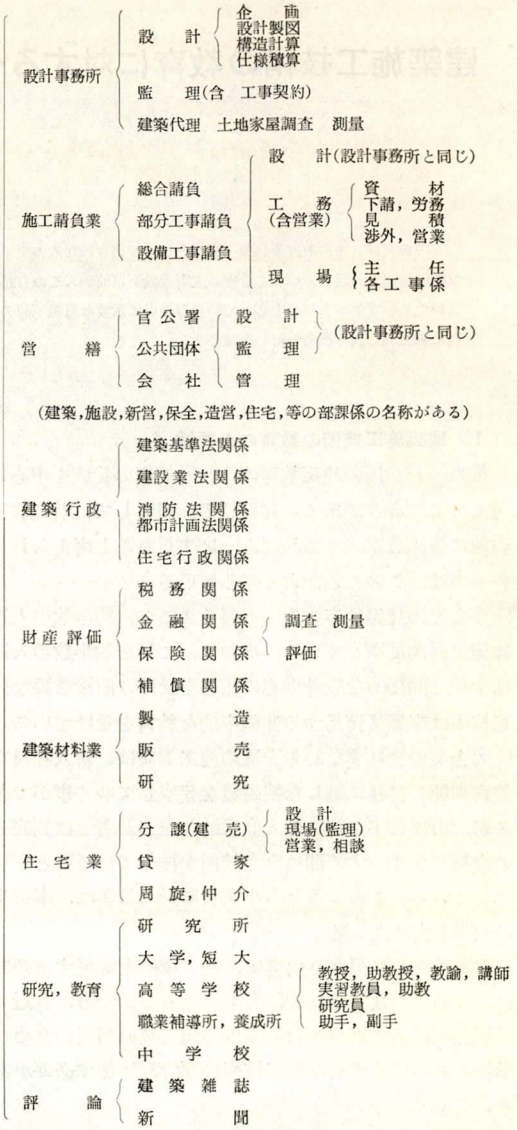
施工技術教育の能率的な方法を実施するためには，施設，設備の充実が問題となる。これは単によい例を示したり基準を作成するばかりでなく，その整備と運営に必要な予算的裏付も考慮しなければならない。

5．施工技術の標準化，科学化

施工教育の推進のため，教育内容としての施工技術を標準化し，また慣習的なものは科学化してゆく必要がある。このことは，施工技術自身の進歩発達上にも直接必要なことで，施工技術の進歩と，施工教育の発達とが，表裏一体となつている。

### （4）施工技術の基本的な分析

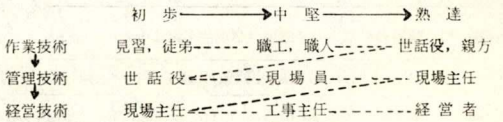
#### 1. 建築技術者の職務分野の分析




以上の，各職務分野のうち，特に施工技術の必要な分野としては，

建築設計事務所の監理，施工請負業，営繕の監理，建築行政の建設業法関係財産評価の調査測量，建築材料業の販売研究，住宅業の監理，等が考えられる。

#### 2. 施工関係の職務分野の分析



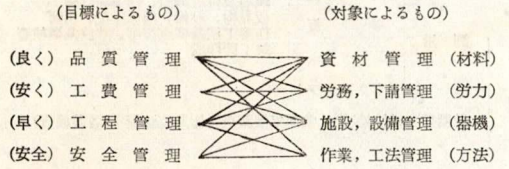

作業技術の熟達者が，作業指導を行うと共に，管理技術の分野に入つてくる。

管理技術の熟達者が，管理指導を行うと共に，経営

技術の分野に入つてくる。

このような関係が，現場の職務の系列から理解される。

### 3. 施工の目標と管理の対象からみた施工技術の分析




この二つの分類方法は，それぞれ独立した別個のものであるから，目標を基とした，品質管理のみについて考えても，その対象によつて，資材管理，労務管理，施設管理，作業管理のすべてを含む。逆に，対象を基とした，資材管理のみについて考えてもその目標によつて，品質管理，工費管理，工程管理，安全管理のすべてを含むものである。

施工技術の分野の分類には，この何れを用いても，一長一短がある。

### 4. 内容の性格から見た施工技術（業務）の分析

監督業務，経営業務，計画立案業務，指導育成業務，対外業務

この分類は，渡部圭吾氏「建築工事と施工技術者」によるものである。

### 5. 施工の進行段階を基とした，施工技術（業務）の分析

1. 施工契約
   - 1·1 見積前の調査
     - 設計図書の熟覧
     - 現場説明の立会
     - 現場及附近の調査
     - 工事条件の検討
     - 資材市況の調査
   - 1·2 積　算(見積)
     - 数量算出
     - 値入
     - 間接費利潤加算
   - 1·3 入札，落札，随意契約
   - 1·4 契　約
     - 契約書作成
     - 契約約款作成
     - 契約保証金納付

2. 調　査
   - 設計図書
     - 所要材料
     - 工事量
     - 工法種別
     - 注意事項（手順，仕上，防災）
     - 所要工作図，現寸図
   - 工事条件
     - 契約条件
       - 工期
       - 工費
       - 付帯事項
       - 除外事項
     - 敷地条件
       - 地形　地勢，地質
       - 交通
       - 経済的環境，事情
       - 行政的，社会的環境，事情
       - 給排水，動力供給
       - 架設物，埋設物，立木，農作物，障害物
       - 隣地，隣接建物
   - 社会的条件
     - 資材統制，市況，物価
     - 労働事情
     - 工事施工事情
     - その他の事情，条件
   - 工事技術
     - 最近または特殊の資材の規格，取扱法，加工法
     - 最近または特殊の工法（準備，下拵，実施，養生，仕上）
     - 工事進捗上の不備，誤りとその原因，対策
     - 仕上，納まり上の不備，誤りとその原因，対策
     - 災害，事故の原因，防止法
   - 工事実績
     - 所要資材量
     - 工期
     - 施設，設備の利用率，能率
     - 燃料，電力，消耗品の消費量
     - 作業成績，人工数

3. 計　画
   - 現場編成
     - 現場員編成
     - 下請計画
   - 工程表
     - 総合工程表
     - 工事別工程表
     - 各種使用表，手配表
   - 作業場
     - 仮設物
     - 機械，設備
     - 搬入，搬出路
     - 材料置場，土砂屑捨場
     - 対象精査
     - 有効手段の選択
     - 相互関係の検討
   - 実行予算
     - 材料費
     - 労務費
     - 外注費
     - 経費

4. 手　配
   - 資材
     1. 明細書，見積要項作成
     2. 見積先選定，見積依頼
     3. 見積調査，発注，購入契約
     4. 入荷督促
   - 労務下請
     1. 工事明細書，見積要項作成
     2. 見積先選定，見積依頼
     3. 見積調査，雇傭，下請契約
     4. 出場，着工督促
   - 仮設物機械設備
     1. 設計図，据付図作成
     2. 使用割当，借用契約
     3. 搬入，組立，据付の督促
   - 工作図，現寸図
     - 作成
     - 入手督促
   - 届願
     - 建築基準法関係
     - 建設業法関係
     - 労働基準法，職業安定法関係
     - 道路使用，運搬関係
     - 水道，電力関係
     - 保険関係
   - 祭典儀式
     - 起工式
     - 定礎式
     - 上棟式
     - 落成式

5. 推進調整
   - 指示指導
     - 工程，進度
     - 作業，工法
     - 安全，衛生，規律
   - 検査承認
     - 事前検査
       - 材料
       - 仮設物，設備，機械
       - 施工個所，寸法規準
     - 中間点検会
       - 取付，組立の具合
       - 施工程度
       - 事故，災害の有無と徴候
       - 材料調合
       - 外注工場
     - 終末検査
       - 仕上
       - 操作
       - 機能，能力
     - 出来高調
     - 支払書類の承認

- 渉外応待
  - 対建築主
  - 対設計監理技術者
  - 対官公署
  - 対近隣
  - 対同業者
  - 対見学者
- 記録，報告
  - 日誌，工程表，天気表
  - 日報，週報，官公署報告

6，整理

- 現場
  - 資材，工具
  - 堀土，屑，不合格品
  - 危険物
  - 跡片付，取払
- 成績
  - 消費量（材料，労力，動力，用水）
  - 原価計算，決算
  - 災害，成功，失敗等の事例
- 引渡
  - 竣功検査手続（申請）
  - 竣功図，精算書作成
  - 不備，欠陥補修
  - 引渡手続

上の分析で傍線を附した大部分は進行段階による分析でなく，業務の内容で示したものである。

### 6. 施工技術の特質の分析

イ，建築施工技術は，構造，意匠，材料，機械，作業管理，労務管理，経営経済を包括する綜合技術である。

ロ，直接の作業はすべて職別専門下請業者あるいは労務供給機関からの労務者によるが，彼等は同一工事の下請関係によつてのみ結合せられているので，一企業体内での職務的分業に比べ，職種別労務の相互間には有機的関連・自動的統制が極めて乏しく，総合工事業者による総合・監督統制・技術指導によつて建築工事を完成する。すなわち，施工技術として，この総合・監督，統制・技術指導が極めて重要となる。

ハ，建築工事の生産条件は一工事毎に更新されると共に，同一生産過程が同一場所でくり返されることなく，同じ作業はその進捗と共に作業場所が移動し，同じ場所では工程の進捗と共に工事内容・作業状態に変化があるので，変化，繁閑の差が著しく，施工技術の標準化，原理化は極めて難しい。

ニ，土木工事に比べ，意匠，衛生的な配慮を多く必要とし，作業が細く仕上が精密で，使用材料の種類と使用上の機能も複雑であるので，施工技術も広汎な内容をもつ。

### 7. 施工技術に含まれる基礎的技能の分析

（技能の必要な場合）

A 計算

- 積算
  - 材料
    - 見積り，設計内容，工事量の把握
  - 工事量
    - 工程表作成，作業場計画，実行予算
    - 材料手配，労務下請手配，仮設設備手配
    - 材料検査，調合立合，出来高調
  - 動力，用水
    - 支払書類の承認，実績調，原価計算，
  - 工費
    - 決算精算書作成

- 構造計算
  - 荷重
    - 現場及付近調査，工法，防災注意の把握
  - 応力
    - 工事技術の調査，仮設物，作業場計画
    - 作業，安全の指示，材料試験
  - 断面
    - 事故災害の点検，徴候発見
    - 災害成功失敗事例の調
  - 継手，その他

B 計測

- 測量
  - 簡易平板
    - 現場及付近調査，作業場計画
    - 仮設物，設備，機械手配，届願
    - 作業工法基準点指示，寸法基準検査
  - レベル
    - 竣工図作成
  - トランシット
- 計器類（材料試験，敷地気候調査，作業工法指示，各種検査）

C 表図

- 製図
  - 設計図書調査，製地及付近調査，作業場計画
  - 仮設物機械設備手配，現寸図，工作図，届願
  - 工法指示，現寸型板検査，記録報告，竣功図
- 図表
  - 資材市況調査，経済的環境調，工事実績調
  - 工程表作成，工程指示

以上の他，いろいろな分析が考えられるが，これ等の分析を通じて，次の事がいえる。

イ，職務分野の分析から，施工技術の必要な分野を明らかにする。

ロ，技術（業務）の分析から，施工技術の範疇・特性を明らかにする。

ハ，技術の分析から，教育，指導に必要な教材内容，教科の区分など明らかにする。

ニ，業界および業務の分析から施工技術者に必要な資質を明らかにする。

### （5）施工技術教育のあり方に対する概観

今後，施工技術教育を検討してゆく上での基礎となる根本事項について2，3必要な事項を列挙してみる。

イ，現在の学制の中で，工業課程の高等学校の建築科として，施工教育をどうすべきか，という点に絞つて考えたい。

ロ，従来の，設計中心の考え方とは全く切離し，施工技術の直接的な教育の内容，方法を考える。

ハ，施工技術の管理，経営的な性格に最も適応した，教育の形態について，根本的な考察をする。

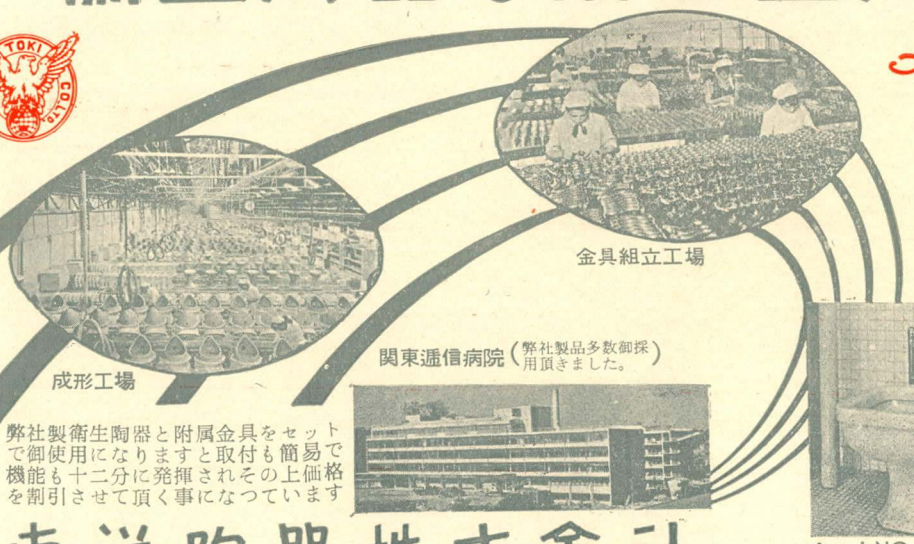
ニ，施工技術の将来の発展に即応した，技術教育を考える。

——以下　具体的な考察については今後研究を進めてゆきたい。——

（筆者　兵庫県立兵庫工高建築科長）

# 衛生陶器と附属金具

Toyotoki



金具組立工場

成形工場

関東逓信病院（弊社製品多数御採用頂きました。）





セットNO FSK33
汚物流し

弊社製衛生陶器と附属金具をセットで御使用になりますと取付も簡易で機能も十二分に発揮されその上価格を割引させて頂く事になつています

## 東洋陶器株式會社

大阪営業所　大阪市東区伏見町5—3　Tel ㉓4518～9・1424

本社及工場　小倉市篠崎458　Tel ⑤2481～5　　分工場　茅ケ崎市東原6666　Tel 208～9

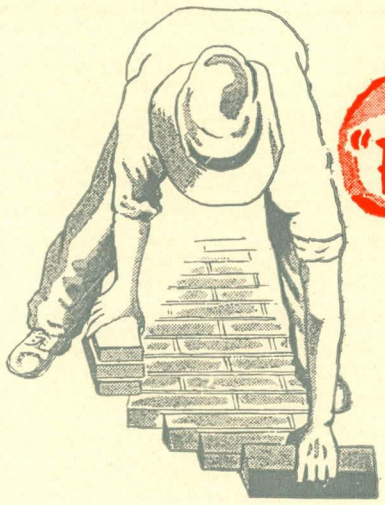
ORIENTAL around the world

ORIENTAL

# ASPHALT BLOCK

アスファルトブロック

"For Heavy Duty Floors & Pavements"



用途 ---- 橋梁用・プラットフォーム用及耐酸床用

厚サ 20・25・38 50粍　巾120粍 × 長サ 240粍

## オリエンタルメタル製造株式会社

本社及工場　尼崎市長州稲川新田　電話大阪㊽4947～4949
東京支店及工場　埼玉県北足立郡蕨町駅前　電話蕨252川口5978
延岡事務所　宮崎県延岡市東中川原町5059　電話延岡3481
郡山工場　福島県郡山市外富久山町久保田142電話郡山267
九州事務所　福岡県八幡市熊手町二丁目　電話八幡723
岩国事務所　山口県岩国市今津川口　電話岩国776

ORIENTAL

優秀機能ヲ誇ル

岩住式

# シャッター

最新ノ機械設備
最高ノ設計ト技術
不撓ノ研究ト改良

ドアー・サッシェ・メタルラス　(JIS557)

## 株式会社 岩住鐵工所

大阪市西淀川区千舟東二丁目三一番地
電話淀川(47)代表4351. 4352 4353 0903 0904

特許出願中

# 平川~MPボイラ

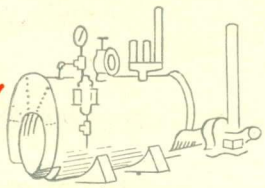
煙管式ボイラの「革命兒」現る!

経費節減 145万円の利益を生む

☆高性能 ・ 輻射型
☆石炭・オイル・ガス焚
☆1年間(3000時間)の燃料節約額

大阪府立工業奨励館
公式試験成績

汽缶効率 81.2%
石炭焚にて
排ガス温度 197°C



7′×30′ランカシヤボイラと比較して
145万円益
(但し E.E.2000kg/hr.
6000カロリー石炭5000円/屯
1日10時間1月25日として)

◁営業課目▷
平川~水管ボイラ、平川~機関車型ボイラ
平川~竪型ボイラ、外ボイラ全般・輸送機械

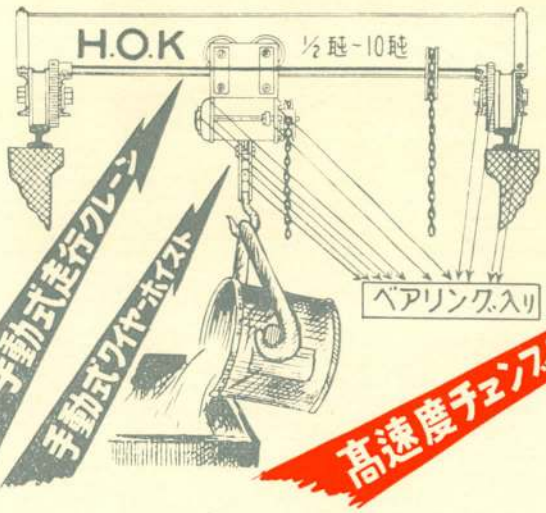
## 株式會社 平川鉄工所

本社・工場　大阪市大淀区大仁西2の1　電話福島㊸1975－8
東京営業所　東京都中央区八重州6の7　電話㉘5883・7787－8
九州出張所　福岡県小倉市富野545　電話小倉⑤1362

# H.O.K

最新機構
高精度加工
安全率倍加
耐久力強靱




高速度チェンブロック

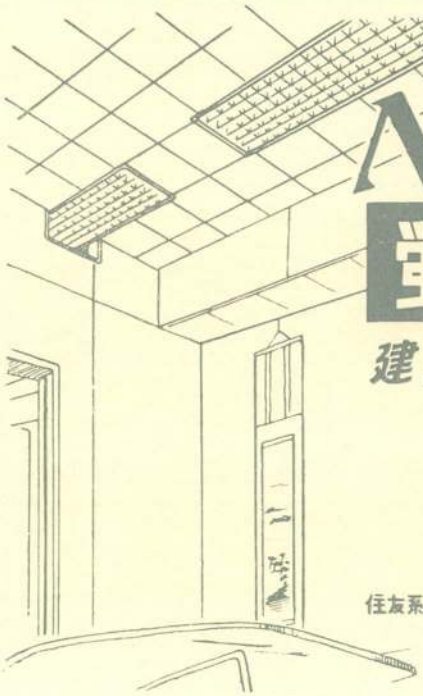
はがきに御勤務先御職名御記入の上クーポンを切取り貼付の上御申込下さい。カタログを差上げます。

クーポン
H.O.K
チエンブロック
建築と社会
（3月号）
切取線

H.O.K チエンブロック スチールトロリー ワイヤーホイスト

株式会社 岡崎製作所

大阪市住吉区南加賀屋町33
電話住吉（67）2405・2528



NEC

NEC

蛍光ランプと照明器具

建築美を生かす照明感覚！

10w. 15w. 17w. 20w. 30w. 40w
昼光色. 白色. 天然昼光色. 天然白色. 天然温白色
色物＝グリーン・ブルー・ブルーホワイト・ピンク・イエロー

NEC サークライン 22w. 32w. 40w

住友系 新日本電氣株式會社

大阪. 東京. 名古屋. 福岡. 札幌. 仙台. 長岡. 静岡. 金沢. 岡山. 広島.

屋　根　材　は

マルエス印の

建築基準法の規定第二十二条に適合した

耐水
耐火

# 石面ルーフィング

# 床材料の王者プラスリウムは

## マルエス印プラスリウムに就いて

### 特　徴

Ⓢ印特殊合成樹脂層を防湿性フエルトにて裏打したもので床敷材としての一般的要件を具備していますが特に下記の点に於て優れて居ります。

1. 耐摩耗性が極めて高く美麗である。
2. 耐油性であつて冒らない。
3. 表層の部分修理が簡単に出来又難燃性である。
4. 敷込が簡易であつて目地をなくすことも出来る。

### 規　格

色　　彩……緑色・灰色・藍色・茶色　　一巻の面積…6坪

厚　　み……2.5粍・3.0粍

巾……36吋・長　さ……72呎　　一坪の重量{2.5粍 10瓩 / 3.0粍 12瓩

接着材にはⓈ印プラスリウムセメント及アスファルトセメントがあります。

### 用　途

鉄筋コンクリート建築・木造建築・車　　輛・船　　舶

下地はモルタル塗・板張・鉄板張の何れでも使用出来ます。

## 日新工業株式會社大阪支店

大阪支店・大阪市西区新町北通1ノ40・電話新町Ⓢ5281・5282・5283

東京工場・東京都足立区千住東町93・電話足立Ⓢ0131（代表）—5

山形工場　山形市小白川町39・電話山形2387・3779

# 会合便り（1月分）

**通常総会**

30日　3時—4時半　於大阪建設会館

竹腰会長，鴻池副会長，中沢，鷲尾監事，外理事及会員23名出席して開会。

議事　(1)昭和30年度事業報告の件

(2)昭和29年度決算報告の件

(3)昭和30年度収支予算承認の件

以上各議案を承認議決の後役員の改選を行う。

選挙　監事1名評議員27名選挙の件

右は夫々別掲会告の通り当選確定して閉会した。

**理事会**

12日　2時—3時　於今橋クラブ

竹腰会長外7名，鷲尾監事，事務局2名

議事　(1)昭和30年度通常総会開催に関する件，常務理事から総会の議題，開催日時などについて説明し承認を得。(2)公営住宅に関する陳情書提出事後承認の件，常務理事から陳情書提出の経緯を説明し，なお会長からも補足説明があつて承認された。(3)入退会者詮衡の件審議の後，事業報告，12月会計報告が行われたが，雑誌費の収支について常務理事から特に説明し，会費徴収，広告料増収につき意見の交換が行われた。

**編集委員会**

28日　1時半—4時　於朝日ビル

浦辺委員長外6名，事務局3名

(1)3月号企画について報告　(2)4月構造号の企画について審議したが，オブザーバーとして出席の横尾教授の提案を基として，採り上げる題目を具体的に決定した。(3)なお横尾教授から建築施工機械化促進についての特集号編集の希望意見が述べられた。(4)又常務理事から1月号迄の雑誌収支の状況について報告があり，雑誌の広告収入増加の方法が計られて了承された。

**出版委員会**

**左官工事分科会**

17日　4時半—6時　於朝日ビル

竹内主査外山田，谷口委員，事務局2名

座談会原稿を纒めてパンフレットを発刊するについてその編集方針について協議し，取扱い項目やその取扱い方，担当者，執筆枚数，期日など具体的事項を審議決定した。

**講演会**

14日　2時—3時　於梅田ビル

大阪建設業協会と共催，中之島製鋼株式会社の後援で下記講演会を開催した。

軽量鉄骨構造について　京大教授工博　棚橋諒氏

講演後軽量鉄骨を使用して建築した事務所，診療所，寮などのスライドを映写したが，新しい問題で関係者に関心の深いものであつたためか，構造関係者ばかりでなく意匠関係者の顔も多く見られ，参会者400名を超す盛況で講堂に溢れ，非常な盛会であつた。

**新年午餐会**

12日　11時半—2時　於今橋クラブ

竹腰会長外42名出席して今橋クラブ5階大広間で新年午餐会を開催した。席定まつて会長の辞で一同乾盃し新年を寿ぐ。会食後デザートに入つて，会長年頭の挨拶として本年の建設業界の展望を述べ，会員一同多幸な年を迎えられるよう祝福される。次いで各業界を代表して池田宮彦氏，竹内成夫氏，浅沼猪之吉氏，須賀豊治郎氏，鈴木清市氏，青木友一氏夫々年頭の所感を述べられ，後一同歓談裡に午餐会を終つた。

午餐会終了後，近鉄提供の志摩の「海女を尋ねて」とアメリカ文化センター提供の「エスキモー」及び「日本の印象」の各映画を観賞して散会した。

## 編集後記

本号は住宅特集として企画したが，期待どおりのものとならなかつたことを残念に思う。民間の住宅経営のモデルケースとして，甲東園のある団地における住宅経営の問題をとりあげた。価格も明示していただいことは参考になるところも多いと思う。同じく団地住宅として，朝日厚生事業団がやつている逆瀬川の団地住宅や，住宅公団大阪支所の中宮第一団地の計画を作品作風欄に紹介した。

個人住宅やアパートは，当つてみたなかで，よいものは時期尚早とか，世間には発表しないとか……で多く割愛せざるをえなかつたことは残念である。そこで，アパートの場合は，住宅公団の標準設計図をのせるにとどまつたが，住宅公団大阪支所の話では，このプランについてどしどし批判してほしい，今はいいプランだと思つていない，もう2年たてば立派なものをつくつて皆様におみせしたい，とのことであつた。住宅建設でこんごの発展をいのつてやまない。

技術講座としては，ダストシュート，暖房，水と排水の諸問題を集錄さしていただいた。教育委員会から依頼された「施工技術の教育」の原稿は，はじめ4月号にのせる予定であつたが，今回に廻したものである。

以上，御協力いただいた各位にお礼申しあげます。なお，次号は「構造特集」として，カーテンウォール，オーダー，ライトゲージ，PC構造の諸問題や竹山・浜口論争などもとりあげてみたい予定で進めております。

# 廣告目次 (50音順) 建築と社会 Vol. 37 No. 3

## INDEX TO ADVERTISING


朝日石綿工業 kk …… 表4
浅海電気 kk …… 49
麻村サッシュ工業 kk …… 61
kk 井上浄夫商店 …… 表3
伊奈製陶 kk …… 33
泉石綿工業 kk …… 57
kk 岩住鉄工所 …… 42
岩元工業 kk …… 54
kk 栄興商会 …… 48
オリエンタルメタル製造 kk …… 41
大阪建材工業 kk …… 63
大阪コンベス建材社 …… 56
kk 大阪城口研究所 …… 48
大阪耐火ボード kk …… 53
kk 大阪電気暖房商会 …… 48
大島応用化学工業 kk …… 56
kk 岡崎製作所 …… 43
kk 奥村重兵衛商店 …… 32
奥山化工業 kk …… 61
織本特殊構造研究所 …… 55
樫野石灰工業 kk …… 50
kk 川岸窯業 …… 51
亀井 kk …… 56
関西三星タイル会 …… 60
工藤電気 kk …… 49
kk 久保商店 …… 47
kk ケントク …… 表3
kk建材社 …… 48
kk 金剛商会 …… 51
合資会社佐村木商店 …… 50
斎久工業 kk …… 48
kk 斎藤省三商店 …… 48
三機工業 kk …… 48
kk 三幸商会 …… 50
kk 三晃商会 …… 48
三和プラスチック工芸 kk …… 狭込
彰国社 …… 59
新日本電気 kk …… 43
須賀工業 kk …… 48
kk 菅商店 …… 22
kk 鈴木シヤタア商会 …… 50
田島応用化工 kk …… 表2
田中工業 kk …… 47
田中風呂製作所 …… 57
田辺工業 kk …… 29
田村商会建材部 …… 56
大正鉄筋コンクリート kk …… 51
大日本硝子工業 kk …… 54
大佛組 …… 51
第一工業 kk …… 49
耐酸化学工業 kk …… 58
高砂熱学工業 kk …… 49
高野アスファルト …… 51
kk 武智工務所 …… 46
kk 立花商会 …… 49
玉置産業 kk …… 63
中央電気工業 kk …… 49
朝陽電気 kk …… 49
東京鋼板工業 kk …… 52
東邦商会 …… 51
東洋陶器 kk …… 41
東洋リノリューム kk …… 1
ナニワ瓦 kk …… 51
内外工業 kk …… 50
内外土木建材社 …… 54
中之島製鋼 kk …… 1
浪速建材工業 kk …… 64
日新工業 kk …… 44
日東石膏 kk …… 58
日本金具製作所 …… 64
kk 日本シャッター製作所 …… 54
kk 日本セメント防水剤製造所 …… 表3
日本ドアーチエック製造 kk …… 34
日本レイヨン kk …… 表4
kk 西原衛生工業所 …… 48
kk 野上工業所 …… 49
kk 林塗装店 …… 50
合資会社汎建製作所 …… 55
kk 日立製作所 …… 2
kk 平川鉄工所 …… 42
kk 不二製作所 …… 52
福昌 kk …… 56
福屋工業 kk …… 50
藤森工業 kk …… 62
豊国セメント kk …… 58
丸慶化学工業所 …… 32
kk 三高製作所 …… 55
三舟窯業大阪営業所 …… 57
三菱セメント kk …… 53
kk 水島商店 …… 52
kk 室谷商店 …… 51
明正社 …… 53
明青工業写真 kk …… 49
kk 矢橋大理石商店 …… 50
kk 山本建材社 …… 34
油脂化工社 …… 表3
kk 吉田芳雄商店 …… 50
kk 淀川製鋼所 …… 2
kk ライト製作所 …… 47



杭

特許
武智式鉄筋混凝土杭基礎工
日信三角型鉄筋混凝土杭基礎工
コンポジット、パイル（長尺継杭）基礎工
測量・地質調査・地耐力測定施工

特長 砂利充填による特殊施工法
支持力強大。工事迅速。工費低廉

説明書及び防潮嵩上、盛土地帯に於ける実績表進呈

株式会社 武智工務所

取締役社長 福留並喜

大阪市西区西長堀北通四丁目一〇 細野ビル三六号
電話新町㊽九九五～九九八

驚異的”製品

ライト L.B.S.型
ベネッシャンブラインド

TRADE L MARK

株式會社ライト製作所

通風日除．窓飾．暗幕と
三ツの目的に成功した 七ツのPATENTを持つ
ライトの素晴らしいベネシャンブラインドです

本社工場　大阪市城東区野江東之町三ノ七八　TEL(33)3638・1183・8592
東京営業所　東京都千代田区西神田一ノ八　TEL(29)8777・8487
梅田営業所　大阪市北区曽根崎中一丁目　TEL(35)3801
広島出張所　広家市稲荷大橋東詰　TEL(4)1506

田中式 スカイライト

オペレーター　スチールサッシュ
ベンチレーター　設計施工

田中工業株式会社

本社　東京都墨田区吾嬬町東4ノ122　電話城東㉘0870,0970
錦糸工場　東京都墨田区錦糸町1ノ25　電話本所㊸0790
小倉工場　小倉市鍛治町1ノ1　電話小倉653　【出張所】川崎・名古屋・小倉・広島・札幌
大阪出張所　尼崎市南竹谷町2ノ89　電話大阪㊽545

信用ある技術と伝統の
アスファルト工事専業大店

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地
電話大阪(34)207～8・4836～7

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

## 株式会社 大阪城口研究所

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話豊崎㊲7575～7
京都市東山区大和大路大仏前・電話祇園⑥4945～8
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話元町④5892

---

電気・暖冷房・水道・衛生
設計施工

## 株式会社 大阪電気商会
## 会社 大阪暖房商会

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀南通一丁目三七番地
電話　土佐堀㊹ 5231～6番
東京支店　東京都中央区銀座西二丁目一番地
電話　京橋㊺ 6291～4番
名古屋支店　名古屋市中区南武平町二丁目一番地
電話　中 4491～5番
出張所　京都・神戸・岡山・広島・福岡・熊本
仙台・新潟・金沢・福井・北海道

---

水道・衛生・煖冷房・其他管工事
設計並施工
特許ルーフドレイン販売
（旧齋藤久孝事務所）

## 斎久工業株式会社大阪支店

大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話本町局㉖代表4496～8番
本店　東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話 28 局 6505～8番
金沢営業所　金沢市高岡町三五　電話金沢本局②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話 福井2436
高松出張所　高松市中新町一〇六ノ三　電話高松5195

---

暖冷房・換気・空気調和・
・病院諸機械・給排水・衛生

## 株式會社 齋藤省三商店

東京店　東京駅前　丸ビル6階　676区
電話和田倉⑳3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通大同ビル714号
電話土佐堀㊹1568・1569・2594
札幌店　札幌・北四・西四（札幌駅前）
電話札幌②0010・0956　③4661

---

暖房・冷房・衛生・水道・電気・厨房・築炉
鋼製建具・軽量間仕切・工事設計施工
電縫鋼管・荷役機械・製造販売

## 三機工業株式会社大阪支店

大阪市東区高麗橋三丁目壱番地・電話代表26局 2951 3076

本社　東京都千代田区有楽町壱丁目十番地
支店・出張所　名古屋・福岡・札幌・広島
工場　川崎・鶴見・中津・六郷

---

煖房・冷房・水道・衛生工業設備
設計・施工

## 須賀工業株式会社

（旧稱 須賀商会）
大阪市福島区堂島浜通四丁目
電話 代表福島㊺1171

東京支店　東京都港区芝田村町六丁目　電代表芝㊸7151
名古屋支店　名古屋市中区材木町一丁目　電本㉒ 2780
京都支店　京都市下京区烏丸通松原下ル　電下⑤1989
神戸支店　神戸市生田区北長狭通二丁目　電三宮③5101
福岡支店　福岡市千代栄町　電東③1279

---

給水・排水・衛生設備・暖房設備
汚水浄化装置・都市廃物処理装置

株式会社

## 西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通二丁目五一番地
電話福島㊺ 3416～3417番
東京事務所　東京都港区西芝浦三丁目一番地
電話 三田㊺ 9371番

---

空気温湿度調整・給湿・製氷・冷蔵
暖房・除塵・換気諸装置・設計施工

## 株式会社 建材社

大阪支店
大阪市北区中ノ島三丁目（朝日ビル九階）
電話 北浜㉓ 1334～8
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営業所　名古屋市中区西万町二丁目一

---

煖冷房・水道衛生工事
設計施工

## 株式会社 栄興商会

取締役社長　中山俊人

本社　大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話福局㊺ 3391～4番
支店　東京都新宿区荒木町一九番地
電話 四谷 1324番
出張所　神戸市生田区下山手通八丁目三三
電話 元町 ④ 537番

---

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

## 株式会社 三晃商会

本社　大阪市北区堂島北町一四　㉞代表7031
出張所　東京都港区芝琴平町四〇　㊽8478・1470
名古屋市中区新栄町二丁目一　⑨1820～2
福井市宝永上町一〇五　②1596
広島市石見屋町五五　②1773
福岡市薬院大通一丁目一七　④1158

温湿度調整装置、煖房、冷房、水道、搬送機設備　設計並ニ施工

# 第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町三〇番地　電話大阪㉞ {(代表)0977 / 0978～9・0970
本　　社　東京都千代田区丸ノ内二ノ一〇　電　話㉘　2631—4
仙台支店　仙台市新伝馬町六〇　電　話　7332
名古屋出張所　名古屋市東区東門前町三ノ六　電　話⑨　2893

---

暖・冷房・空気温湿度調整装置

設　計　施　工

## 高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区中ノ島3丁目3番地（朝日ビル7階）
電話北浜㉓1334～8・7359
本　社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

---

各種電気工事設計施工

## 淺海電気株式会社

取締役社長　浅海正雄

大阪市東区北浜二丁目六九
電話北浜㉓5273—5275・4241
営業所　東京・神戸・岡山・小倉・札幌

---

電気工事設計施工
変圧器電動機電気冷蔵庫
電気洗濯機販売修理

## 工藤電気株式会社

大阪市北区太融寺町五四
電話・大阪㊱2891—5番
工　場　大阪市西淀川区御幣島東一丁目二〇
電話淀川㊼3477・3478
営業所　東京・名古屋・神戸・岡山・広島

---

電気工事全般設計施工

## 中央電気工業株式会社

取締役社長　今村　騰

本　社　大阪市北区曾根崎上一丁目四一
電話堀川㊽代表8131—3・5858
営業所　東京・京都・新宮・御坊・新居浜

---

各種電気設備工事
設計・施工

## 朝陽電気株式会社

取締役社長　山本博三

本　社　大阪市北区中之島三丁目三　朝日ビル6階
電話　大阪局㉘8851番㉘9531・1334・2351
工事部　大阪市西区土佐堀通二丁目八番地
電話大阪局㊹4595・7563

---

電気工事設計施工

## 株式会社野上工業所

取締役社長　野上清二郎

本社　大阪市東区北浜三丁目四七　電話北浜㉓770～3
支店　福岡市上東町十五　電話東③5010
支店　松阪市本町電話東13
出張所　東京・名古屋・神戸・直方・田川・大分

---

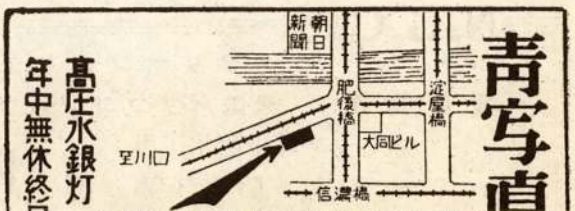
三菱電機製

NFノーヒユーズ分電盤　NFノーヒユーズ配電盤
螢光灯・モーター・変更器・冷暖房・エレベーター
三菱電機株式会社元扱店

## 株式会社立花商会

大阪市東区南本町二丁目四三番地
電話本町㉖0323・1575—9

---




高圧水銀灯
年中無休終日運転

# 青写真

## 明青工業写真株式会社

大阪市西区肥後橋交叉点
電話土佐堀(44)5314番

株式会社 矢橋大理石商店
大阪出張所
大阪市東区高麗橋二丁目九　野村ビル五階
電話北浜㉘4257—8番

工業用及建築用各種石灰製造販売
小野田セメント特約販売店
樫野石灰工業株式会社
大阪支店
大阪市北区曾根崎新地三丁目五十三ノ一
(市電桜橋停留所前) 電話大阪㉞1274～6
支店・徳島・神戸・姫路・東京

HAYASHI PAINTING
CONTRACTOR
塗装工事請負
株式会社 林塗装店
TEL 大阪・船場㉕1756—7　東京・神田㉕1435

陶管・ベンチレーター
株式会社 三幸商会
大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話大阪㉞3145
ヒューム管

リグノイド床・床材料
製造・販売・施工
福屋工業株式会社
本店 大阪市西区南堀江上通一丁目卅一
電話新町㊽3426～7

鈴木式防火シヤタア
鈴木シヤタア工業株式会社大阪出張所
株式会社鈴木シヤタア商会
大阪市北区茶屋町三十三番地
電話豊崎㊲98・5837・8729

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店

株式会社 吉田芳雄商店
大阪市北区南森町交叉点
電話堀川(35) 3402

風雨に強い 平安瓦
合資会社 佐村木商店　実用新案
営業所 大阪市東区京橋前之町二　各種瓦葺工事請負業
電話㊾1528

N.G.C式
メタリヤンメツシユD.M38番責任施工
責任施工　米国パブココンパウンドアスファルト販売
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルトモルタル工事
内外工業株式会社
脇山静夫
大阪市阿倍野区旭町一ノ五一
電話㊹3434～6

名声一番

大仏瓦

大仏組

本店　京都市東山区
今熊野池田町9
電　祇園⑥3555
大阪　東区内淡路町
1の13　電　東㉞975
製造販売・工事一式

木毛セメント板



東邦商会

本　社　大阪市東住吉区桑津町3丁目59
電話天王寺㊼1296
出張所　和歌山市新堀6丁目13
電話和歌山298番

タイル　衛生陶器

販売と施工
奉仕感謝の店

株式会社 川岸窯業

大阪市西区靱北通一の五（市電京町橋電停前）
電話土佐堀㊹2571番

ルーフィング

防水工事

メタルラス

高野アスファルト

大阪市西区江戸堀上通二丁目四二　電話 土佐堀㊹4164・2148番

特許植物性　型枠離剥塗料

サンヒット

関西代理店　株式会社 金剛商會

大阪市西淀川区野里町1231　阪神国道電車　野里電停前
製造元 東京 坂巻サンヒット商会　電 淀川㊼0417・4091

台風に強い

ナニワS瓦

赤褐・黒・緑・青緑色

真空処理された
優秀瓦

大阪市浪速区元町一丁目七四二
市電賑橋（ナンバ）電停西側
ナニワ瓦株式会社
電話戎（六四）五〇六五番

Acoustic Tex

吸音テックス

株式会社 室谷商店

本　社　神戸市生田区長狭通四ノ一地産ビル
TEL 三宮③0881～3
支　店　大阪市北区絹笠町五〇　堂ビル5階
TEL堀川㊱2021・3486・1141

営業種目
土木建築設計施工
鉄筋コンクリート煙突
サイロ・工事
組立塀・工事
高架水槽

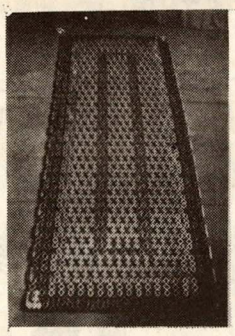
大正鉄筋コンクリート株式会社

大阪市北区絹笠町50（堂ビル4階）
電話大阪㊱0923番1141番

MIZUSHIMA

モップ
マット
ワックス





★ 洋式清掃用品専門店 ★

☆ユービー金属マット　☆五輪印床油☆
☆　〃　ゴムマット　☆モップ絞り器☆
☆ラインゴムマット　☆各種手入用油☆
☆棕梱マット・長マット　☆〃研磨剤☆
☆五輪印モップ　☆〃手入用ブラシ☆
☆　〃　マット　☆〃掃除器☆
☆　〃　ワックス……ETC

株式会社
水島商店
三ヅシマ
MIZUSHIMA CO., LTD

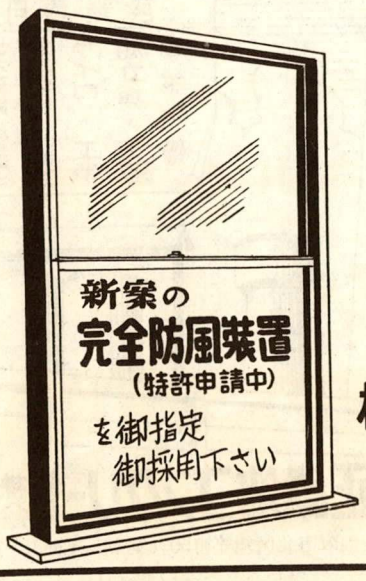
大阪店　大阪市西区北堀江上通一丁目
TEL 新町 ㊿3514
京都店　京都市中京区蛸薬師烏丸西入
TEL 本局 ②5363
工作所　京都市右京区西院松井町八
TEL 壬生 ㉞1697

東京鋼板工業株式會社大阪支店

スチールサッシユ
スチールドアー
スチールシヤッター

大阪支店
大阪市東区十二軒町八番地　電話東㊹ 2674 / 7303

本社及工場
東京都荒川区尾久町5ノ1.000　電話荒川㊾8131-4




不二サッシ

◦機械設備の充実　◦絶対責任製作
◦卓越せる技術　◦堅牢軽快優美

株式会社 不二製作所大阪支店

大阪市西淀川区御幣島町中三ノ四
電話淀川㊼1220・1454～6・4414～5
本社及び工場　川崎市中丸子一三五　電話田園調布㉜4261～5

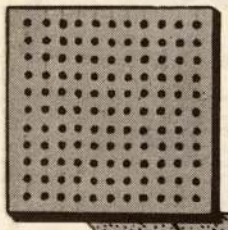
経験と技術を誇る

アスファルト
防水工事．耐酸工事．

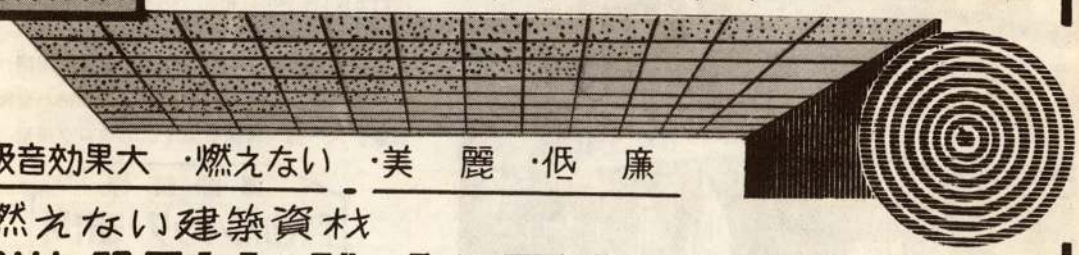
高級クッション
BS.エバーソフト

大阪市北区堂島浜通一丁目　電話大阪㊾8157～9

志垣の 明正社



アサヒトーン
（吸音耐火ボード）



・吸音効果大　・燃えない　・美　麗　・低　廉

燃えない建築資材
アサヒ印 耐火ボード・石膏ラスボード
大阪耐火ボード株式会社
大阪市北区（堂ビル）電話大阪㊾4033・4034㊽1141　ボード工場　電話豊崎㊲1144





第２号
キルン完成
使って安心
三菱セメント
本社　東京都千代田区丸の内1の4（新丸ビル）
電話　千代田（27）1341—9・1441—9
工場　福岡県八幡市黒崎　電話八幡3750—2
営業所　大阪・広島・福岡

# 光り波型ガラス




製造元 **大日本硝子工業株式会社**

大阪営業所 大阪市北区玉江町2～4（三菱倉庫ビル）電話土佐堀㊹1597・3213

本　　社 東京都中央区銀座7～3（朝 日 ビ ル）電話銀 座㊲2324・1598



大阪府営堺宿院店舗付共同住宅

## 戸締ノ改革

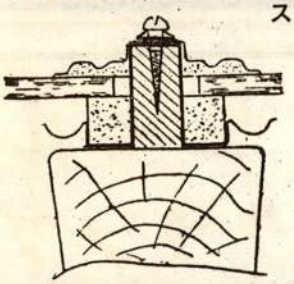
PATENTS No:414855 No:414856 No:35528

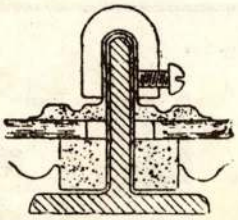
店舗、倉庫、ガレージ等ニ最適デス　開閉ハ
片手ニテ軽ク揚ゲ降シ致シマス　価格ハ至極
低廉デス　御一報係員参上、カタログ進呈

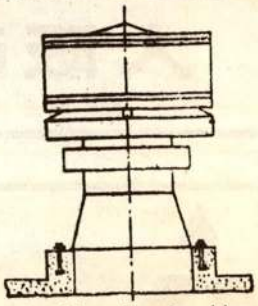
専門製作
株式会社 **日本シャッター製作所**
大阪市東淀川区三津屋南通3ノ7
電話豊崎㊲439

## 特許岩元式 スカイライト・並ニベンチレーター

スチール サッシュ・ドアー・オペレーター其他修理
設　計
並
施　行
カタログ進呈







**岩元工業株式会社**

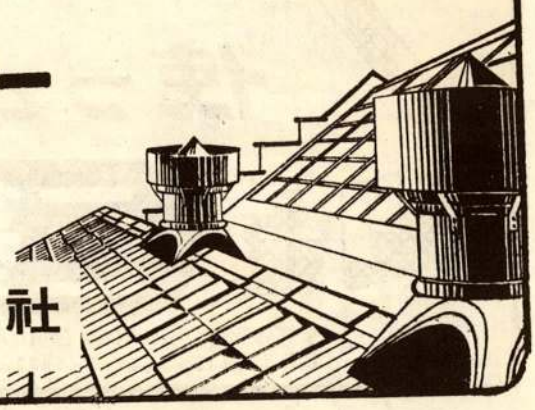
本社 大阪市東成区東今里町4の40
電話東㊾8870・9350
倉庫 大阪市天王寺区堂ケ芝町5
電話天王寺㊲6980

## 内外式スカイライト
## 内外式ベンチレーター
### 〔簡型並にコンチニアス〕

営業課目　内外式スカイライト・波型硝子屋根
　　内外式ベンチレーター・設計施工

**内外土木建材社**

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）
電話土佐堀㊹3983番4396番



三高式ドアーハンガー
三高式オペレーター
スルールシヤツター
スチールドアー
スチールサツシユ

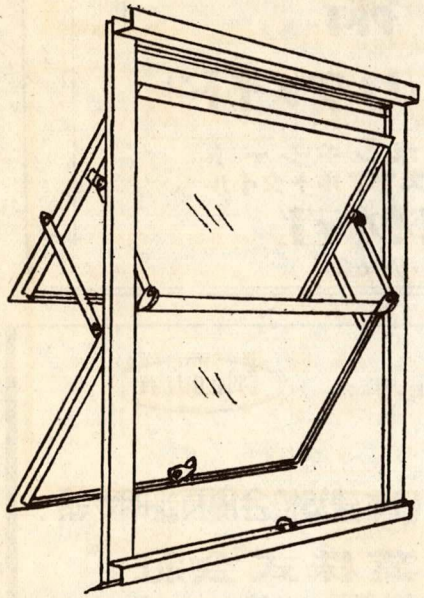



# 三高式ドアー・ハンガー

本社工場　大阪市東区谷町五丁目二八

電話東㊹2969・444

株式会社 三高製作所



**一般製品** スチール　サツシユ
スチール　シヤツター
スチール　ドアー

**独特製品** 汎建型上下げ窓
双脚の四面が摺り合され自然に気密度が高い。
神高型竪形辷出し窓
両開きや片開きに代る堅牢で耐久な構造。
連動突出し辷出し窓
辷出しと上釣りとが完全に平衡連結され操作軽快、開閉確実、体裁優秀な新型。
遞増減分鋼付きシヤツター
大型シヤツターも軽くはやく開閉出来る。

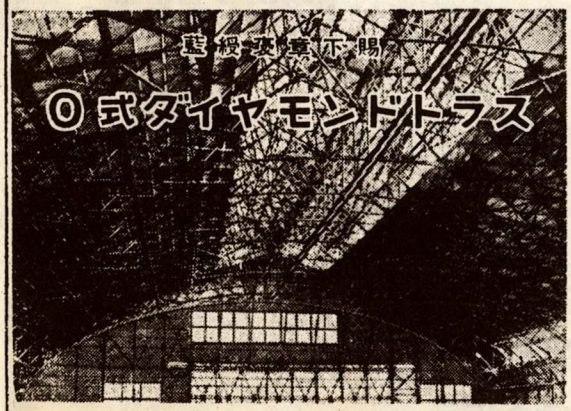
**新規製品** 普及型上吊り引違い窓
質実堅牢で最も廉価・校舎宿舎などに最適

## 合資会社 汎建製作所

大阪市此花区恩貴島北之町十一番地　電話 此花㊻2903・4461

鉄材が少くてすみ施工簡易な格納庫・工場・体育館の建築には

"ORIMOTO" DIAMOND TRUSS




設計の御依頼に応じます（施工は御自由です）

カタログ及び設計参考資料贈呈

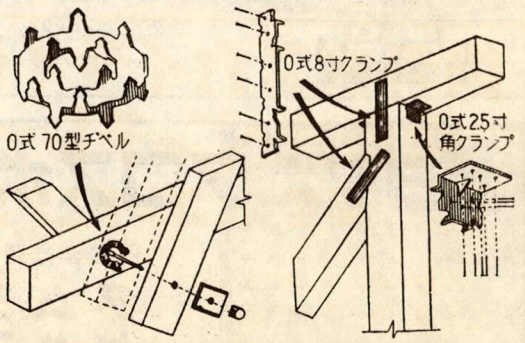
考案 織本建築設計計算事務所

官公庁御採用　耐震耐風木材接合金具

住宅、工場、学校、集会場、体育館にまた２階梁に

## PAT O式ヂベル

## PAT O式クランプ




販売 織本特殊構造研究所

東京都中央区日本橋蠣殻町3～2（水天宮交叉点角）TPL（67）6443・7007・7062

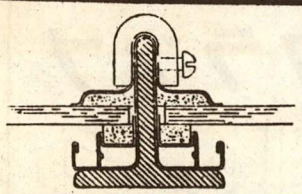
窓掛・緞張・日除・壁紙 **室内装飾** 絨毯・舗床材一般

# 亀井株式會社

大阪市東区南久宝寺町四丁目(心斉橋筋)
電話船場㉕1353～5番

経験と技術
**Y.C.コンベス**(リグノイド)
ゴムタイル　スポンヂシート
プラスチツクラブ　アスファルトタイル
**大阪コンベス建材社**
大阪市北区浪花町三五　電話豊崎㊲6760・7063

耐久力鋼板に勝る耐酸被覆鋼鉄板
浪板・谷樋・水切 軒樋
排気ダクト・ベンチレーター
PATENT Standard
**ニュースタンダードメタル** 日本建築協会優良証明受領
**大島応用化学工業株式会社**
STANDARD METAL
本社・大阪市城東区野江東之町4丁目 電話 城東(33)4481
支店・新居浜市・電話 新居浜327・938　出張所 四日市市 電話四日市65 ・広島市・電話南(4)2473

**坂本式スカイライト**
営業種目
坂本式 スカイライト 坂本式 ベンチレーター
OK式 工場用 サッシュー 一般建築錺工場
**坂本式ベンチレーター**


関西総発売元
**福昌株式会社**
大阪市北区中之島三ノ三(朝日ビル)
電 ㉓3934～5
電 ㉟7588(作業所)

**ヨツメアコスボード**
日本楽器製 高級合板
タムテキス
ヤハズラス
フローリング
**田村商會 建材部**
神戸市生田区栄町通2ノ39(安田火災ビル)
電話神戸 ③ 0591～3番

最新刊パンフレット　　災害委員会編・出版委員会刊行

「漏電とビルのダクト火災とその対策」

定価50円 〒8円

我国で火災による損害が年々莫大な額に上り，その原因の中には電気関係によるものが少くないことは周知の事実であります。又最近不燃建築のコンクリート造ビル内で，ダクトに関する火災の実例が二三あつて，建築家は盲点を衝かれた思いで驚いたものです。本会災害委員会は，かねて以上の問題について検討を重ねていましたが，この度結論を得ましたので，出版委で員会に於てこれをパンフレットとして刊行し，関係者各位の御参考に資することと致しました。建築家，設備業者の専問家ばかりでなく，ビルの管理者やその他一般の人々にも大変資する処多いと存じますので，汎く一読されることを期待し，お薦め致します。

〝好　評〟頒布中　　創立35年記念事業出版部会刊行

「大　阪　附　近　地　質　図　表」

定価 ¥1,200.00　会員一部に限り ¥1,000.00　〒60円

B5型　総頁 220.　上質紙オフセット印刷　装幀上製

内　容　大阪市 22区 内に 427 個所。堺。岸和田。吹田。高槻。八尾。布施。尼崎。西宮。神戸九市に 153個所の詳細調査図表を納め，各区，各市の地図を添付，所在を明記した。この外地耐力分布図，標高図，沈下量，柱状断面図等も一部参考に掲載。

社団法人　日本建築協会

石綿板、岩綿板、煙突用石綿板、瀝青用パテ用石綿原料
硬質石綿板(化学実験台及棚ブラインド便所隔壁其ノ他耐酸耐火用)
発電所等のスイツチの隔壁板、発電所内の内張アークバリヤー
保温・保冷材料、石綿灰製造販売
(三星印ルーフイング、アスファルトタイル販売)

泉石綿工業株式会社

大阪市天王寺区上綿屋町一八番地　電　天王寺㈦8612



清

各種鋼鐵風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・ガス風呂

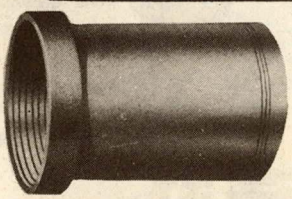
田中風呂製作所

大阪市浪速区元町一丁目七四二　但シ賑橋電停前

田中風呂発売元

電話　戎㈥5313・8128

特許アサヒ印陶器製ベンチレーター　一手販売特約店・特許三和かまど　大阪　和歌山一手販売特約店



陶管・大正便所・衛生陶器・ヒューム管
金剛パイプ・ルーフドレン・マンホール・流司・洗濯槽

三舟窯業大阪営業所

大阪市阿倍野区北畠東一丁目三二　電話住吉(67)4691・5663番

**日東プラスターボード**

吸音ボード
ラスボード

**日東プラスター**

クリームプラスター
ボード用プラスター
NHプラスター
キーンズセメント

**日東石膏株式会社大阪営業所**

大阪市南区順慶町四丁目六六番地　電話㉕0094番・4848番

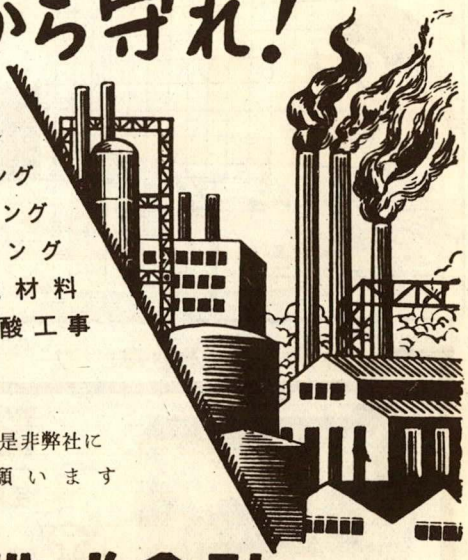
**豊国セメント株式会社**

本社　福岡県苅田町
事務所　小倉・大阪・東京

# 化学工場の建物を酸蝕から守れ！



最新式　耐酸　レヂンライニング
ポリエステル系レヂンライニング
各種合成樹脂ライニング
サルファ系煉瓦目地材料
特殊アスファルト耐酸工事



設計・施工には是非弊社に
御相談願います

**耐酸化学工業株式会社**

大阪市北区高垣町80　電話大阪(36)178・3761(代表)

# 彰国社新刊案内

東京都千代田区平河町2　11・電33 営業部　0293・2851　編集部　1745・4523・振替東京173401

## 日本の新建築

小池新二 編　浜口隆一 協力
予約募集中

現代日本における代表的作品を1953～55年にわたり収録した本書は，この前篇とも考えられる既刊「日本の現代建築」とともに，日本建築界の動向をあますところなく捉えている点，他に類書をみません。（内容詳細目録呈）
予約〆切・3月15日　予約特価¥1350 〒100
B4判変形144頁布装特製　定価¥1500〒100

## 書院建築詳細図譜

北尾春道 著

本書は，現代に生きる日本建築の伝統として世界の注目を浴びる書院建築について，その代表的作品の外観図例，平面図例，内部図例をあますところなく収録・詳述した総合的大図譜で，造型美の基調をわれわれの眼前に展開してくれるでしょう。（内容詳細目録呈）
A4判194頁 布装 特製　定価 ¥2000 〒100

新刊

## 25. 建築施工II

建築学大系 全40巻

本書は，施工論を平賀謙一，建築施工契約を小林隆徳・益田重華，建築工事原価計算を三浦忠夫，建築工事現場監理を宇佐美重健と，この分野での最適の執筆者によるものです。
A5判450頁布装特製函入　定価¥1130 〒50

## 36. 書院

建築写真文庫 第2期 全30巻

本書は，内外の脚光を浴びる書院について，古今伝授の書院，島津家の書院，楽々園の書院など写真版80余葉を収録解用したもので，すぐに活用できる写真図集として逸本です。
B6判88頁　上製カバー付　定価¥300 〒35

## 37. 民家

建築写真文庫 第2期 全30巻

本書は，日本の代表的な民家を九州地方において集中的に収録したもので，その民族的な素朴な美しさを充分に捉えている具体的な写真集で建築遺産の一端を伺い知れるものです
B6判88頁　上製カバー付　定価¥300 〒35

## 3 設備 重版

建築ハンドブック　全12巻
猪野・笠尾両氏になる増改訂版
B6判 300頁　定価¥450 〒35

## 6 木構造

建築ハンドブック　全12集
平沢郷勇著　教材として最適。
B6判 350頁　定価¥300 〒35

## 7. 資材

建築ハンドブック　全12巻
猪野勇一著　資材の適確な用法
B6判 456頁　定価¥500 〒35

## 12. 浴室と化粧室

建築写真文庫第1期全30巻
彰国社編　平明な写真図集です
B6判 104頁　定価¥300 〒35

## 日本建築史図集

日本建築学会編
堀口捨己氏ら15氏になる史図集
B5判 76頁　定価¥300 〒35

## 西洋建築史図集

日本建築学会編
原始～19世紀迄の具体的な図集
B5判 98頁　定価¥450 〒35

# Color Conditioning for Flooring

# 三星アスファルトタイル

## 責任施行代理店（順不同）

### 近畿

**三友工業株式会社**
大阪営業所
大阪市東成区大今里町655 大阪セルロイド会館内
電話 ㉕ 8031～4

**合名会社 利倉幸商店**
大阪市南区長堀橋筋2ノ20
（日本橋電停前）
電話 ㉕ 471～2

**株式会社 木下謹三商店**
大阪市西区江戸堀南通5ノ35
電話土佐堀 ㊹ 5408・5486

**株式会社 久保商店**
大阪市北区真砂町5
電話大阪㊹207～8・4836（代表）

**タテバヤシ商店**
京都市下京区大宮通四条下ル
電話壬生 ㊹ 4468

**石井建材有限会社**
神戸市兵庫区荒田町1
電話湊川 ⑤ 2697・1372

カタログ・見本御申込次第お送り致します

### 中国・九州

**青盛建材株式会社**
広島市鉄砲町108
電話中 ② 2281～3

**青盛建材岡山営業所**
岡山市東田町3
電話 7911・8169

**青盛建材福岡営業所**
福岡市万行寺前町14
電話東 ③ 1225～6

### 東海

**株式会社 名建商会**
名古屋市中区宮出町41ノ2
電話中㉔1329・2106・2817

**合資会社 岡田建材店**
名古屋市西区菊井町2ノ12
電話西 ㊸ 0121

専属・職人養成並指導

**和泉産業**
加藤・小谷
大阪市南区日本橋筋2ノ36
電話戎 ㊹ 3286

## 関西三星タイル会

優秀技術を誇る！

麻村の

スチール
サッシュ
ドアー
シャッター

責任.設計.製作.

麻村サッシュ工業株式会社

本社　大阪市城東区野江東之町一丁目十二番地　電話城東（33）2854番
出張所　名古屋市北区御成通り一丁目十三番地　電話東（4）2274番

特許　奥山式 熱工法 冷工法 綜合防水層

カッパー防水帯

C.F #38

COPPER-BOSUITAI
OAM
TRADE・MARK

カッパーメッシュ
コーパータイト

耐酸耐油工事
アスファルト工事一般

製造元

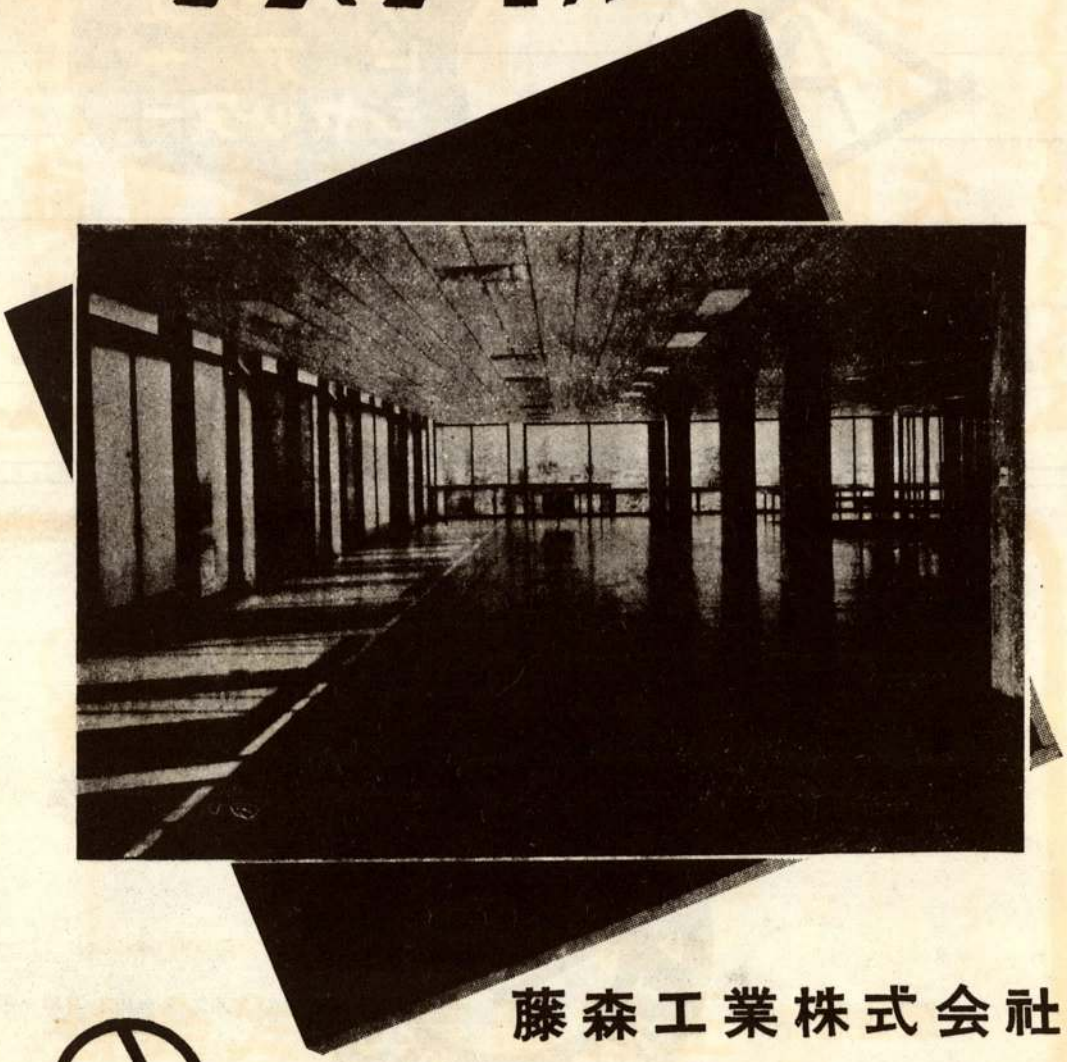
奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西8丁目3　TEL 銀座 ㊲ 2703—4・2370・4064・0264

FUJI

最も進歩した建築には最も進歩した床材

# アスタイル が使用されます



藤森工業株式会社

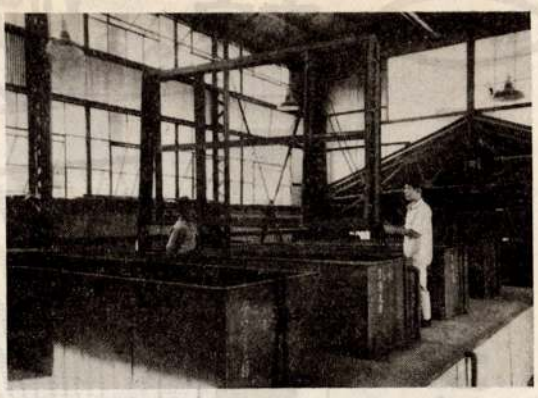
東京　東京都中央区日本橋通１～２西海岸ビル
電話千代田㉗6432～6435

大阪　大阪市西区土佐堀通１－１大同生命ビル709
電話土佐堀㊹0225・7569

MOR

# サッシュ

ドアー
シャッター
オペレーター



当社パーカーライジング工場の一部

## 大阪建材工業株式會社

営業所　大阪市南区九郎右衛門町二一　電話南（75）507・3137・3138
堺工場　堺市松屋町一丁六番地　電話堺(102) 1586・4800・4801
泉尾工場　大阪市大正区泉尾浜通り四ノ六一番地　電話泉尾（55）223・210

# コガネライト

蛭石焼成品

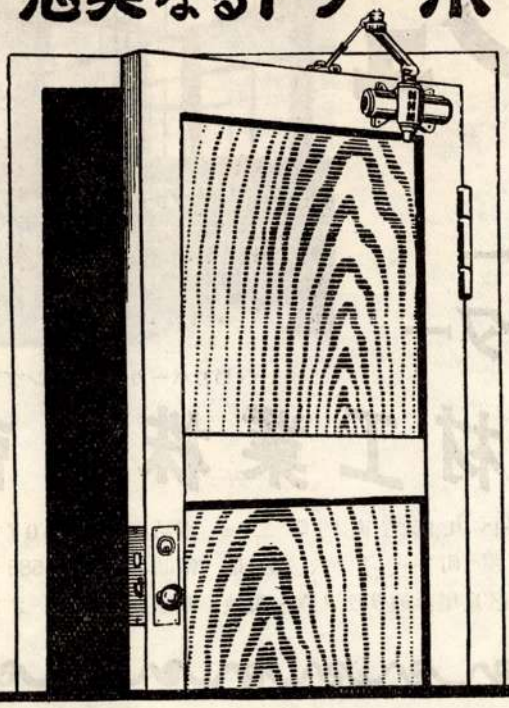
断熱•耐火•軽量•防音•美麗

製造販売 **玉置産業株式会社**

本　社　大阪市南区心斎橋筋南詰東入
電話㉗5675・5676・5677番
神戸支店　神戸市東灘区御影町上東847の3
電話御影⑧3016番
工　場　大阪市大正区三軒家浜通2丁目36
電話泉尾㊺1719番

N.K.C 忠実なるドアーボーイ NHN

ニッカナシリンダー扉錠



日米英独特許 故障絶無

ニッカナドアーチエック

製造元・ダイハツ工業株式會社

発売元・日本金具製作所

(NK) 浪建式

スチールサツシユ・ドアー

シヤツター・オペレーター

－製造販売－

日満ゴムタイル

全國総代理店

責任施工

大正十四年創業 浪速建枝工業株式會社

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地 電話城東㉝1171～3番

東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館607号室 電話東京㊺4611

福岡営業所・福岡市大名町二丁目98 電話 西 ② 4948番

出張所・大分市栄町下市三一七番地 電話 大分 1366番

日本建築協会優良證明

セメント 増強防水剤

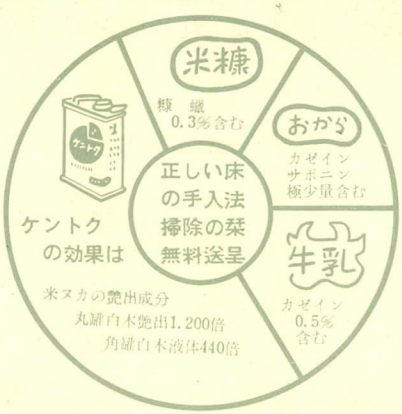



# ウォータイトB号

御一報次第型録並仕様書進呈

株式会社 **日本セメント防水剤製造所**

本　　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28−1　電話 宝塚 2153
工　　場　尼崎市難波本町1−34　電話 大阪(48)1526
名古屋出張所　名古屋市中区春日町16(安藤ビル内)　電話 南 (32)1331







半ガロン¥490−
15坪ぬれます

板の間、廊下に
白木液体ケントクの
良い理由は？

①変色したり木がやけない
②使いやすくて美しい艶が出る
③べとつかずにすべらぬ
④値段が断然安い

白木のまゝの艶が出て、廊下のすべらぬ！

# ケントク

大阪・北区桜橋産経ビル前　K.K.ケントク
東京・神田小川町1三勢ビル内　東京ケントク
名古屋駅前錦江町二の一　K.K.ケントク

# 防水・防熱工事
# 石綿スレート工事

アスファルト
ルーフイング
スレート
炭化コルク板

株式会社 **井上浄夫商店**

大阪市西区江戸堀下通一丁目七　電話土佐堀㊹3520・4564
東京都中央区日本橋二大同ビル二階208号室　電話㉗6366

紫綬褒章に輝く

# 特許 特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

新日本メタルホームKK推奨品

責任・施工・請負

株式会社 **油脂化工社**

取締役社長　矢中龍太郎

本　　社　東京都品川区二葉町1−441　電話住原㉘1715
大阪営業所　大阪市城東区中本町529　電話 東 ㊾4765

昭和二十四年三月十九日
第三種郵便物認可

昭和三十一年三月二十日印刷
昭和三十一年三月廿五日発行
（毎月廿五日発行）

売価一部金百円（送料共）

高圧 朝日スレート

米国式 朝日コンクリートブロック

A.S.K.

朝日石綿工業株式会社

大阪営業所　大阪市北区神山町四六　電話 大阪 ㉞ 7236代表～9 2095夜間專用
本　　社　東京銀座七.営業所-東京.横浜.名古屋.岡山.九州.北海道
工　　場　東京.横浜.山梨.名古屋.大阪.岡山.門司.宮城

日本レイヨンの硬質纖維板

吸音ライト・サンライト

快適な住宅には…
能率的な事務室、作業場には…

| 規格 | ホール・ピッチ | ホール数 | 一梱入数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 1.3分×1尺角<br>1.5分×1尺角 | ホ 5mm<br>ピ 15mm | 324 | 100枚 | •網面、平滑面いづれも在庫あり。 |
| 1.3分×1.5尺角<br>1.5分×1.5尺角 | ホ 9mm<br>ピ 23.8mm | 324 | 50枚 | •直角、寸法は特殊切断により正確 |